

SAGA 2024

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024
国民スポーツ大会

カヌー
競技会

カヌースラローム
ワイルドウォーター



主催者

公益財団法人日本スポーツ協会／文部科学省
佐賀県／公益財団法人日本カヌー連盟



2024 9/13 (金) ▶ 9/16 (月・祝)

湧水町轟の瀬特設カヌー競技場(鹿児島県湧水町)

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024 から、国体の愛称で親しまれてきた「国民体育大会」が「国民スポーツ大会」へ変わります。大会の名称が変わるはじまりの地に選ばれた佐賀県は、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指し、さまざまな取り組みにチャレンジします。

リアルアスリート・ピクトプロジェクト

新しい「国民」の「スポーツ」大会だから、みんなで作りたい。そんな思いを込めて制作したピクトグラム。すべて実在するアスリートのシルエットが元になっています。



国スポ 総合開会式



10/5 (土)

SAGAスタジアム

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10

国スポ 総合閉会式



10/15 (火)

SAGAアリーナ

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10



(公財)日本スポーツ協会(JSPO)は、「スポーツは、もっとオモシロイ。」を掲げ、スポーツが誰にとってもオモシロくなり、幅広い世代でスポーツが身近にある社会の実現を目指す「JAPAN GAMES」構想を推進。JSPOと佐賀県は、連携・協働してスポーツの新たな価値を創造します。

大会HP詳しくはこちら

SAGA 2024



目 次

ごあいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明	1
----------------------------	---

文部科学大臣 盛山 正仁	2
--------------	---

公益社団法人 日本カヌー連盟 会長 福田 達夫	3
----------------------------	---

歓迎のことば

SAGA2024実行委員会 会長 山口 祥義	4
---------------------------	---

鹿児島県湧水町 町長 池上 滝一	5
---------------------	---

佐賀県カヌー協会 会長 留守 茂幸	6
----------------------	---

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規定	7
---------------------	---

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規定	8
---------------------	---

SAGA2024選手の活躍にスポットを当てた表彰規程	9
----------------------------	---

SAGA2024選手の活躍にスポットを当てた表彰基準	10
----------------------------	----

大会役員	11
------	----

競技会役員	15
-------	----

競技役員	16
------	----

競技補助員・競技会補助員・競技会係員	18
--------------------	----

総則	19
----	----

カヌー競技実施要項	40
-----------	----

開始式次第, 終了式次第, 監督会議, 表彰式レイアウト	44
------------------------------	----

競技日程	47
------	----

参加人数一覧表 選手・監督名簿	48
-----------------	----

カヌースラロームスタートリスト	51
-----------------	----

カヌーワイルドウォータースタートリスト	60
---------------------	----

カヌー競技の見方	65
----------	----

総合成績決定方法	67
----------	----

総合成績一覧表	68
---------	----

過去の総合成績一覧表(栄光の軌跡)	73
-------------------	----

湧水町川内川轟の瀬特設カヌー競技場 会場配置図	80
-------------------------	----

関係機関連絡先一覧	81
-----------	----

協力機関・学校等	82
----------	----



あいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会

会 長 遠 藤 利 明

国の特別史跡に指定されている「吉野ヶ里遺跡」をはじめとする重要文化財や、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんち」などの伝統的行事が根付く、ここ佐賀県において第 78 回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

スポーツを通じた明るく豊かな国づくりを目指して昭和 21（1946）年からスタートした国民体育大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ、我が国最大のスポーツの祭典として発展を遂げ、本年から「国民スポーツ大会」へと名称を変え、新たなスタートを切ります。

今大会は、幅広い世代の人々が、スポーツが身近にある生活を体験出来る社会の実現を目指した「JAPAN GAMES」の取組を本格化し、すべての人に「スポーツの力」を届けることができる大会を目指しております。

スポーツを「する」人、「みる」人、「ささえる」人、すべての方々がスポーツのオモシロさを体験し、スポーツで日本を元気にする大会となることを願っております。

さて、国民スポーツ大会を巡っては、今後の在り方に関して様々なご意見が寄せられておりますが、より魅力ある持続可能な大会とするため、幅広い分野の皆様に参加いただいた有識者会議を設置しております。

今後、検討を進めるに当たっては、今回の佐賀大会における「JAPAN GAMES」をはじめとする新たな取組の成果も充分活かしていきたいと考えております。

今大会は、当初から 1 年遅れての開催となりましたが、佐賀県の関係者の皆様をはじめ、開催を控えていた各県の皆様方のご協力なくしては実現できなかったものであり、改めてお礼申し上げます。

結びに、今大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元佐賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文 部 科 学 大 臣

盛 山 正 仁

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会「SAGA2024国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

佐賀県は玄界灘、有明海という多くの恵みをもたらす2つの海に面し、広大な佐賀平野やラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」「肥前鹿島干潟」等豊かな自然の魅力にあふれ、国の特別史跡である「吉野ヶ里遺跡」や400年以上の歴史を誇る「有田焼」を有する等、歴史と文化が息づく県です。

昭和51年の若楠国体以来48年ぶりの佐賀県での開催となり、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、エンタメ性の高い式典、ナイトゲームの開催、スポーツホスピタリティ等、スポーツの可能性を追求する「新しい」取組に挑戦し、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、トップアスリートの育成を通じ、県民がスポーツを「する」「育てる」「観る」「支える」「稼ぐ」というスポーツ文化の裾野拡大を目指し、スポーツのチカラを生かした人づくり、地域づくりを進める「SAGAスポーツピラミッド構想」という「新しい」仕組みも広がっています。国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更後初めての開催にふさわしい、今後のモデルケースとなる魅力的ですばらしい取組となっております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や佐賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

本年はパリオリンピック・パラリンピック競技大会が開催され日本代表選手が大活躍し、国民のスポーツへの関心はますます高まっています。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「SAGA2024国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元佐賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶いたします。

令和6年7月29日



あいさつ

公益社団法人 日本カヌー連盟

会長 福田 達夫

第 78 回国民スポーツ大会「SAGA2024」カヌースラローム・ワイルドウォーター競技が、佐賀県とともに鹿児島県湧水町にご協力いただき開催できますことを大変嬉しく思います。

本大会は「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」へと名称が変わり「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに掲げています。スポーツを「する」「観る」「支える」の視点から、選手もそうでない人も、誰もがそれぞれの立場と自分のスタイルでスポーツを楽しみ、共感し合える新しい大会の幕開けとなります。

カヌースラローム・ワイルドウォーター競技は、昨年開催された鹿児島特別国体と同じ会場となる川内川の轟の瀬特設カヌー競技場にて開催されます。自然環境に恵まれた素晴らしい会場を舞台に、全国から郷土の代表として参加された選手の皆さんには日頃より鍛錬された力と技を存分に発揮し、熱戦を全国に広めていただくことはもとより、地元の方々と交流を深められ、「人と人との絆」を大切にした新たな出会いの場となり、活力に満ちたふるさとづくりに寄与する大会の実現となることを切望いたします。

結びに、本競技会の開催にあたり、公益財団法人日本スポーツ協会、スポーツ庁、佐賀県、鹿児島県湧水町、佐賀県カヌー協会をはじめ、多くの関係機関・団体の皆様に多大のご協力とご指導を賜りましたことに心から厚く感謝の意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、あいさついたします。



歓迎のことば

SAGA2024実行委員会会長

佐賀県知事 山口 祥義

「すべての人に、スポーツのチカラを。」新しい大会へようこそ。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。

こうしたスポーツの真の価値を大切にする佐賀県では、「SAGAスポーツピラミッド(SSP)構想」と銘打ち、アスリートの人生にコミットした人材育成、セカンドキャリア支援やスポーツビジネスの創出を進めて、アスリートが現役時代も引退後も、キャリアを活かして輝き続けることができる社会の実現を目指してきました。

その中で開催する「SAGA2024」は、スポーツ新時代を多くの方に実感できる大会として、日本に世界標準のスポーツ文化が根付く転機となると確信しています。

「SAGA2024」カヌースラローム・ワイルドウォーター競技会、いよいよスタートです。

2年連続九州開催の双子の大会として応援しあう「佐賀・鹿児島エールプロジェクト」で、両県は互いに絆を深めています。競技会場は昨年と同じ鹿児島県湧水町・轟の瀬が舞台。ただ、川の流れは刻一刻と変化し、同じ条件はありません。今年も新たな熱いドラマが繰り広げられることでしょう。

「SAGA2024」は”国体”から”国スポ”へと変わる大会です。

競技会では、選手個人にスポットを当てた表彰制度やメダルの授与、ナイトゲームや動画配信により選手の活躍を称え、熱戦をより多くの方に届けます。式典でも新たな演出に取り組みます。総合開会式の自由で楽しさあふれる選手団入場、音と光、映像を最大限に活かした総合閉会式など、大会に関わるすべての人と感動を分かち合います。

選手の皆様には、日々の練習に打ち込んできた情熱と、磨き上げてきた技を、この舞台で披露していただければ、これ以上の喜びはありません。

佐賀県は、「弥生時代の吉野ヶ里遺跡」、「日本文化が花開いた肥前名護屋城」、「明治維新の礎を築いた偉人の輩出」と三回にわたり日本史転換の舞台となりました。これは「挑戦なくして、伝統なし」のマインドがこの地で培われているからだと考えます。有田焼、佐賀牛、佐賀酒といった文化・食材が世界で高い評価を受けていることもその証です。スポーツの世界も例外ではありません。佐賀県は、先人達の積み重ねに想いを馳せながら、新たな挑戦を続けていきます。

スポーツ新時代の幕が上がる、その瞬間を一緒に体感できることを嬉しく思うとともに、開催にあたり、多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

鹿児島県湧水町長

池 上 滝 一

第78回国民スポーツ大会カヌー競技会（スラローム・ワイルドウォーター）が全国各地から選手・監督及び大会関係者の皆様をお迎えして、ここ湧水町で開催されますことを心からお喜び申し上げます、町民とともに皆様に歓迎申し上げます。

本町は、鹿児島県の北部霧島連山の西麓に位置し、町の中央部を熊本県の白髪岳に源を発する九州第二の河川「川内川」が貫流しており、名水百選「丸池湧水」や疏水百選「筒羽野の疏水」、つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～「幸田の棚田群」など、素晴らしい自然と文化遺産に恵まれた豊かな町として、「人と自然が織りなす芸術のまち 心豊かで伸びゆく美しいまち」の将来像に向けて、誰もが元気で暮らせる、人にやさしいまちづくりを目指した町政を進めております。

本大会の会場となる轟の瀬カヌー競技場は、令和5年開催のかごしま国体カヌー競技会の会場であり、今年2年連続で、国民最大の祭典である国民スポーツ大会の会場として利用されることから、今後更なるカヌースポーツの振興に大きく寄与するものと念願しております。

選手の皆様におかれましては、日ごろ鍛え抜かれた技を十分に発揮され、輝かしい成果を収められますことを期待いたします。また、この大会が、相互の親睦を深め合う機会として、生涯の良き思い出の地になれば幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大な御尽力をいただきました佐賀県をはじめ、関係機関・団体、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、本大会の成功とカヌー競技のますますの御発展を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

佐賀県カヌー協会会長

留守 茂 幸

「SAGA2024 第78回国民スポーツ大会カヌースラローム・ワイルドウォーター競技」に全国からご参加いただきました、監督、選手、役員及び関係各位の皆様にご心から歓迎申し上げます。本大会の会場については、本来であれば佐賀県内で開催できるよう努力をしておりましたが、当県には、スラローム・ワイルドウォーター競技を開催できる適切な場所がなかったため、昨年度、本大会を開催されました鹿児島県湧水町のカヌースラローム・カヌーワイルドウォーター競技場をお借りして開催する運びとなりました。

これもひとえに鹿児島県湧水町、鹿児島県カヌー協会をはじめとする地元の関係機関の皆様のご理解とご協力の賜物であり、心から厚くお礼申し上げます。

さて、本大会は「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」に変わる初めての大会となります。大会を盛り上げるため、パリオリンピックに出場された羽根田選手と矢澤選手によるトークショーやカヌー工作などのイベントをはじめ、これまでにない大会となるよう工夫をいたしました。選手、監督のみならず来場されるすべての皆さまに楽しんでいただければ幸甚です。

選手の皆様におかれましては、各都道府県並びに各ブロックにおいて厳しい予選を勝ち抜かれ、本大会への出場を果たされました。この栄誉は、皆さんのたゆまぬ努力の成果であり、心から敬意を表しますとともに、これまで導いてくださった指導者をはじめ、皆様を支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに最後の1パドルまで諦めることなく漕ぎ抜き、悔いのないレースになることを期待しております。

結びになりますが、本大会の開催にあたり、ご支援、ご協力を賜りました、日本カヌー連盟をはじめ、多くの関係者の皆様方に対し、衷心より厚くお礼申し上げますと共に本大会の盛会を祈念し、歓迎のご挨拶といたします。



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改訂

令和6年1月1日一部改訂



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定

SAGA2024選手の活躍にスポットを当てた 表彰規程

(趣旨)

第1条 この規程は、SAGA2024競技会において、選手の活躍にスポットを当て選手個人を称えることを目的とした表彰に関する基本的な事項を定める。

(実施主体)

第2条 実施主体は、SAGA2024実行委員会及び会場地市町実行委員会とし、各競技団体と協力して実施する。

(表彰方法)

第3条 実施主体は、別に定める「SAGA2024選手の活躍にスポットを当てた表彰基準」に基づき、SAGA2024正式競技の競技会において活躍した選手を表彰する。

2 表彰は、原則として各競技の競技会会期中に行う。

3 表彰された選手（以下、「表彰受賞者」という。）には、副賞を贈呈することができる。

4 表彰受賞者は、SAGA2024ホームページにて公表する。

(改正)

第4条 この規程の改正は、SAGA2024実行委員会施設・競技専門委員会の承認により、これを行う。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

SAGA2024選手の活躍にスポットを当てた表彰基準【国民スポーツ大会】

競技	会場地市町	競技会場	種別	表彰区分	表彰タイトル	表彰内容	受賞者決定方法	表彰時期	備考
カヌー(スラローム、ワイルドウォーター)	鹿児島県	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場	成年男子 成年女子	1位	SAGA Pref. Presents カヌー(スラローム、ワイルドウォーター) MVP(最優秀選手)賞	①25ゲート、15ゲートの2種目で1位の選手へ授与 ・男子スラローム K1 (25ゲート) /男子スラローム K1 (15ゲート)：1名 ・女子スラローム K1 (25ゲート) /女子スラローム K1 (15ゲート)：1名 ・男子スラローム C1 (25ゲート) /男子スラローム C1 (15ゲート)：1名 ・女子スラローム C1 (25ゲート) /女子スラローム C1 (15ゲート)：1名 ②1500m、スプリントの2種目で1位の選手 ・男子ワイルドウォーター-K1 (1500) /男子ワイルドウォーター-K1 (スプリント)：1名 ・女子ワイルドウォーター-K1 (1500) /女子ワイルドウォーター-K1 (スプリント)：1名	1位 大会公式記録にて決定	表彰式内種目別 表彰式にて授与	

大会役員

2024年7月31日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長	盛山正仁				
会長	遠藤利明				
副会長	越川均	坂元要	益子直美	森岡裕策	
	室伏広治	山口祥義			
顧問	伊藤雅俊	森善朗	安西孝之	岡崎助一	
	大野敬三	山本浩	岩田史昭	池田めぐみ	
	今井純子	今浦千信	上島しのぶ	鹿島丈博	
	勝田隆	角屋憲正	刈谷好孝	工藤保子	
	國吉富美子	高井志保	高野瑞洋	田畑綾美	
	霊池恵量	東瀬義人	坂東美紀	松井守	
	丸山由美	室伏由佳	山倉紀子	山下泰裕	
	草野満代	藤田裕司	森井じゅん	室城信之	
	金子日出澄	湯川和之	若月等	土橋登志久	
	石丸元国	石川伸男	坂巻義男	鬼頭有紀子	
	長谷川洋子	吉田長寿	齋木尚子	多賀恒雄	
	安藤淳	上治丈太郎	湧永寛仁	上原絵美	
	佐藤健司	馬場美香	山口宏	南和文	
	宮永美寿津	千田健一	中里壮也	岡本友章	
	大野淳	加藤出	田村恒彦	蒔田実	
	山崎勝洋	眞下昇	山口徹正	田中伸周	
	村田利衛	建部彰弘	市野保己	丸石博	
	中村ゆり子	齋藤良太郎	谷田部和彦	木村博美	
	井上弘	今川啓一	近藤重和	池谷正成	
	大澤明美	古城資久	小野賢二	園山和夫	
	中山俊行	衣笠剛	知念かおる	出口弘之	
	田邊哲人	城門政文	前川恵	上杉晃央	
	布村幸彦	茂野直久	生島典明	大沢陽子	
	谷藤節雄	熊谷幸一	千葉玲佳	奥山雅信	
	穂本哲哉	藤田知巳	石松英昭	田子昌之	
	久保正美	山崎成夫	塩見清仁	田中不二夫	
	井出仁	今西博一	中村宏平	松本智広	
	森山喜博	南部則雄	福永秀樹	高橋繁浩	

河 口 端 子	增 田 和 伯	中 嶋 実	山 本 誠 三
松 本 恭 幸	船 田 一 彦	奥 田 晃	横 尾 英 治
近 藤 一 幸	小 寺 洋	河 村 祐 一	渡 邊 浩 三
田 中 稔	馬 越 祐 希	青 木 章 泰	城 戸 英 敏
旗 生 康 之	小 柳 勝 彦	辛 木 秀 子	宮 成 康 藏
藤 本 格	岩 元 幸 成	平 良 朝 治	藤 原 正 樹
大河原 嘉 朗	川 上 隆 弘	佐 藤 廣 子	奈 良 隆
小 菅 司	宇津木 妙 子	菊 幸 一	小 林 久 美
寺 澤 正 孝	山 口 純 子	あ べ 俊 子	今 枝 宗 一郎
本 田 顕 子	安 江 伸 夫	藤 原 章 夫	矢 野 和 彦
西 條 正 明	寺 門 成 真	尾 縣 貢	鈴 木 大 地
田 嶋 幸 三	山 西 健 一郎	坂 田 東 一	三 須 和 泰
内 田 貞 信	川 合 俊 一	藤 田 直 志	三 屋 裕 子
富 山 英 明	馬 場 益 弘	砂 岡 良 治	金 丸 恭 文
橋 本 聖 子	安 道 光 二	河 田 正 也	千 丸 玄 室
中 村 真 一	三 宅 豊	村 井 満	松 丸 喜 一郎
網 代 忠 宏	土 田 雅 人	丸 匠 幸 一郎	福 田 達 夫
世 耕 弘 成	笹 川 堯 薰	番 匠 幸 一郎	不 老 安 正
久 保 素 子	北 川 勝 信	岩 城 光 英	清 野 智 司
石 井 良 之	加 藤 勝 有	荒 川 裕 生	柏 木 清 士
達 増 拓 也	鶴 田 富 一	吉 遠 藤 祐 司	北 大 野 元 裕
大 井 川 俊 人	福 山 本 博	岡 田 伸 浩	花 角 英 世
熊 谷 八 朗	馳 口 義 隆	杉 本 達 治	高 野 剛 章
新 阿 部 守 一	田 本 英 典	中 脇 隆 俊	大 牧 野 明 次
向 井 弘 光	河 本 誠 也	西 岸 本 周 平	齋 藤 元 彦 也
丸 山 達 也	池 田 宗 孝 昌	岸 本 田 知 英	林 村 岡 嗣 政
柿 内 慎 市	榎 田 實 博	大 塚 岩 益 直	服 部 山 豪 志
大 石 康 一	甲 斐 隆 博	麻 生 口 一 博	春 岩 田 和 親
塩 田 博 志	玉 城 デニ 康	原 岡 資 磨	山 下 雄 平
大 串 芳 博	古 川 直 美	福 奥 田 弘 展	井 上 利 治
大 里 口 秀 次	甲 斐 島 健 一		

参 与	橋 場 健	大 杉 住 子	西久保 弘 克	留 守 茂 幸
	武 藤 明 美	木 原 奉 文	徳 光 清 孝	藤 崎 輝 樹
	江 口 善 紀	古 賀 陽 三	中 本 正 一	一ノ瀬 裕 子
	青 木 一 功	木 村 雄 一	富 田 幸 樹	田 中 秀 和
	桃 崎 祐 介	酒 井 幸 盛	指 山 清 範	中 村 圭 一
	下 田 寛	野 田 勝 人	岡 口 重 文	弘 川 貴 紀
	猪 村 利恵子	石 丸 太 郎	土 井 敏 行 夫	坂 口 祐 樹
	藤 木 卓一郎	池 田 正 恭	石 井 秀 浩	八 谷 克 幸
	古 川 裕 紀	宮 原 真 一	古 賀 和 二	原 田 寿 雄
	石 倉 秀 郷	定 松 一 生	落 合 裕 彦	南 里 隆 介
	牟 田 清 敬	加 藤 雅 世 子	飯 盛 清 興	飯 盛 裕 美
	荒 木 薫	長 村 順 也	愛 野 時 亮	岩 瀬 豊 宏
	末 次 康 裕	陣 内 芳 博	野 田 昭 博	吉 松 幸 聖
	深 草 光 明	竹 田 敬 道	廣 重 昭 博	吉 田 信 之
	中 村 直 人	峰 英 太 郎	園 田 耕 太 郎	大 島 信 子
	西久保 敏	川 寄 和 正	志 田 正 典	南 里 玲 英
	平 川 幸 雄	松 田 孝 友	大 竹 義 治	牛 島 英 伸
	谷 政 司	吉 田 彰 政	山 口 七 重	内 田 伸 也
	秀 島 寛	小 松 政		
委 員 長	山 本 浩		宮 原 耕 史	
副 委 員 長	岩 田 史 昭	日 比 謙 一 郎	ヨーク セッターランド	二 宮 智 浩
総 務 委 員	川 原 貴 国	菅 原 哲 朗	松 永 敬 子	三ヶ田 礼 一
	加 藤 光 典	松 田 基 子	辻 睦 弘	廣 田 暢 実
	森 丘 保 典	守 屋 志 保	出 崎 和 夫	宇 野 武
	宮 野 欣 也	樋 口 和 彦	小 澤 大 樹	塚 原 弘 幸
	野 口 友 里	加 藤 弘 和		
	森 岡 貴 之			

委 員	平野了	高橋聖一	吉村政弘	松本康夫
	能村卓	栗原崇	細野光史	小泉芳孝
	佐久間裕司	品田奥義	濱野勉	寺澤淳
	黒川重男	舟喜信生	高野修	中梶秀則
	安藤正美	加藤憲二	宮川良輔	鈴木章広
	川口巖	和田潔	岡泉茂	田口大祐
	平井宏治	岸川剛之	西原斗司男	菅原正幸
	高橋昇	長南哲生	衛藤敬輔	渡辺久雄
	三井千壽	鈴木信吾	山中博史	井本亘
	関根明子	中山二三男	越前浩司	吉田由美子
	杉本好二	東野眞理子	田中徹也	川口雅三
	金子和裕	品治恵子	富澤佑也	小竹純太
	政岡航大	小河原百映	田口雅紀	吉丸尚宏
	宇田俊太郎	西口卓司	鈴木宏幸	宮村元忠
	高階匡平	松井直樹	坂本雄大	鈴木清
	見田茂樹	大泉定幸	金丸利博	高橋直史
	山形信一	神久直巳	高野正久	岩田貴人
	小林雄暢	深谷祐紀	矢島裕晶	金井澤克行
	新保彰	江野浩一郎	児玉晶樹	井藤隆司
	近本義典	大村文哲哲	松井直哲	藤橋健二
	西島聖	井上利久也	木田中将	高部浩二
	宮崎浩之	田口新幸	伊藤啓一郎	青木秀夫
	山本浩司	辻岡英宏	三谷哲生	中野一成
	渡邊良信	濱本直人	佐保宏哉	横山美也
	松田清晃	宮城忠男	遠藤信司	千葉延和
	菅間善樹	庄村正博	細貝知己	竹内芳定
	北野良広	北崎嘉彦	武田長右衛門	木吉徳彦
	今井健治	山西村浩二	渡嘉敷通之	綾部吉恵
	荒木俊博	西北村志帆	瀬戸要	川原
	田久保真美	遠藤彰		

競技会役員

2024年7月31日現在
(順不同・敬称略)

[illegible]

競 技 役 員

競 技 会 会 長	福 田 達 夫				
競 技 会 副 会 長	中 井 雅 夫	留 守 茂 幸			
審 議 委 員 会 委 員 長	古 谷 利 彦				
審 議 委 員 会 委 員	山 口 徹 正	熊 和 之			
競 技 委 員 会 委 員 長	藤 野 強				
競 技 委 員 会 副 委 員 長	山 川 裕 右				
競 技 委 員 会 委 員	坂 元 賢 郎	森 田 純 至			
審 判 部 長	田 中 秀 幸				
技 術 部 長	加 藤 彰 則				
技 術 部 員	立 石 芳 利	植 林 伸 洋	杠 俊 次 郎	栗 田 照 久	
	田 中 浩 章	村 山 仁			
総 務 部 長	小 澤 研				
総 務 部 員	柳 澤 恵 子	下 村 英 明	島 憲 一	坂 井 昌 晃	
	山 本 新	内 山 岳 佳	入 野 谷 千 代 子	森 田 敦 子	
ビ デ オ ジ ャ ッ ジ	竹 中 淳	笹 本 弘 子			
ビ デ オ ジ ャ ッ ジ 補 助 員	山 口 朋 宏	高 崎 法 旬			
TVS コーディネーター	山 田 亜 沙 妃				
ビ デ オ カ メ ラ 操 作 員	多 喜 田 友 香	松 下 祐 樹	植 木 伸 博	宮 川 由 美	
	福 永 由 香				
集 計 主 任	加 藤 聡				
集 計 補 助 員	内 橋 潤	福 嶋 彩 加	福 里 修 誠	前 田 史 子	
	久 美 田 順 子	杉 谷 由 香 里	高 柳 利 恵		
ウ ェ ブ ア ッ プ 員	山 口 和 範	北 原 妙 子			
調 査 抗 議 受 付 主 任	橋 本 充				
調 査 受 付 補 助	石 井 大 樹				
発 艇 主 任	大 森 映 司				
発 艇 員	折 田 真 実 子	安 井 利 都 子			
発 艇 調 整 員	古 川 深 喜	高 柳 利 香	中 俣 等		

決 勝 審 判 長	藤 本 学			
決 勝 審 判 員	石 橋 健一郎	西 村 淳	曾 山 純 廣	人 見 幸 恵
安 全 主 任	豎 村 浩 一			
安 全 員	山 下 丞	山 下 圭 三	江 口 智 昭	嶋 崎 勝
	原 口 大 悟	水 流 添 達也	宮 田 隆 太	松 田 章 仁
	南 洋 平	宮 浦 克 也	岩 下 健 太	堀 内 祐 汰
	大 山 祐 輔	石 川 希 昂	福 田 拓 弥	
検 定 主 任	吉 村 卓 治			
検 定 員	相 良 恭 裕	松 下 祐 樹	坂 元 暢 泰	上 村 巧
	久美田 昭 児	坂 口 敏 隆	福 里 智 子	田 底 徳 人
	田 島 孝 樹			
放 送 主 任	中村 美穂子			
放 送 員	内 野 尚 実			
コースデザイナー	三 馬 正 敏			
コースデザイナー(副)	山 田 亜 沙 妃			
デモンストレーター	伊 藤 樹 生	宮 原 貴 朗	江 田 純 子	山 川 裕 之 亮
	田 中 羽 音			
区 間 審 判 員	西 山 美 樹	渡 部 洋 人	真 島 祐 二	近 藤 博 隆
	近 藤 恭 啓			
区間審判員補助員	安 藤 政 英	矢 城 輝 臣	実 吉 勝 則	丸 山 良 二
	牧 野 広 志	野 口 祐 樹		
ゲ ー ト 審 判 員	川 野 修 一	志 賀 正	中 嶋 明 光	藤 田 美 智
	佐 藤 誠 司	荒 田 治	別 所 健 太 郎	隈 元 省 三
	牟 田 口 亮 太	高 濱 健 次	野 崎 信 宏	
総 合 成 績 計 算 長	小 澤 研			
総 合 成 績 計 算 員	朝 日 信 弘			

競 技 補 助 員

(順不同・敬称略)

佐賀県立神埼高等学校	小 柳 陸 斗	梅 崎 諒	手 塚 蓮	城 戸 誠 也
	北 嶋 想 真	真 栄 田 青 輝	天 本 光 春	市 丸 心 鈴
	内 田 杏	梅 野 朱 良	高 山 花 梨	小 川 遥
	北 村 さ き な	松 尾 桃 花	古 賀 暖 人	川 崎 風 翔
	筒 井 海 飛	佐 渡 修 人	下 川 智 也	久 野 龍 馬
	水 町 優 心	田 代 一 理	松 永 乃 音	久 保 拓 斗
	多 良 太 貴	川 原 彩 南	篠 原 麻 緒	江 頭 ひ より
	田 中 伶 愛	生 嶋 千 紘	高 木 心 愛	平 田 紗 季
	古 川 南 実	萩 野 未 来	末 次 は る か	

競 技 会 係 員

(順不同・敬称略)

実 行 委 員 会 事 務 局	田 久 保 真 美	原 淳 二	猪 ノ 口 幸 子	荒 牧 諒
	古 川 大 悟	高 田 充 知		
サ ガ シ テ ィ ア	川 島 友 貴	日 高 敦 雄	山 下 真 理 子	有 馬 文 絵
	山 元 宏 栄	井 上 栄 次 郎	山 崎 心 愛	畠 中 健 一
	牧 野 真 人	池 田 弦 士	川 添 和 佳 子	川 添 璃 子
医 療 救 護	前 田 茂	田 代 達 也	須 崎 由 加 理	徳 永 真 凜
	石 本 由 起 子	西 元 広 子	有 村 俊 江	
自 衛 隊	宮 原 正 弘	的 場 直 哉	馬 場 園 祐 己	山 本 翔 太
	赤 木 秀 伍	富 原 健 太	外 園 大 稀	坂 田 竜 杜
	西 倉 博 之	新 屋 勝 弥	田 中 良 樹	内 田 大 将
	野 瀬 雄 一 郎	石 原 淳 平	岩 下 剛 士	

総 則

開 催 の 趣 旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

佐賀県で開催する第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」は「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに掲げ、「する」「観る」「支える」の視点から、選手も、選手でない人も参加できる大会、エンターテインメント性の高い大会、みんなで力を合わせ、つくる大会をコンセプトに、体育からスポーツに変わる、今だからこそ、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指して開催する。

実 施 方 針

1 実施競技

(1) 正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技（7 競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(3) デモンストレーションスポーツ（28 競技）

合気道、アジャタ、いごてだま、ウォーキング、草スキー、クップ、皿かぶり競走、さわやかグラウンド・ゴルフ、3B体操、室内ペタンク、シャッフルボード、スカットボール、スケートボード、スポGOMI、スポーツウエルネス吹矢、スポーツチャンバラ、ソフトバレーボール、滝登り、チャレンジ・ザ・ゲーム、パークゴルフ、バグジー、ビリヤード、フライングディスク、マリンスポーツ、ユニカール、ラージボール卓球、ラダーゲッター、ロープ・ジャンプ・X

(4) 特別競技（1 競技）

高等学校野球

2 会期及び会場地

(1) 正式競技・特別競技（13 市、11 町：計 24 市町）

会 期	会 場 地
2024 年10月 5 日（土） ～10月15日（火） 〔11日間〕	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、玄海町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町、大分県日田市、兵庫県三木市
2024 年 9 月 5 日（木） ～ 9 月17日（火） 〔13日間〕	佐賀市、伊万里市、鹿児島県湧水町 ※ 水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレー）、体操（体操競技、トランポリン）、カヌー（SL・WW） 競技会は上記会場地で実施
2024 年 9 月21日（土） ～10月 1日（火） 〔11日間〕	佐賀市、唐津市、鳥栖市、神埼市、大分県由布市 ※ サッカー、テニス、体操（新体操）、セーリング、ソフトテニス、ライフル射撃、剣道、クレ射撃競技会は 上記会場地で実施

(2) 公開競技（6 市、1 町：計 7 市町）

会 期	会 場 地
2024 年 8 月24日（土） ～ 9 月22日（日）	佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、嬉野市、基山町

(3) デモンストレーションスポーツ（7 市、8 町：計 15 市町）

会 期	会 場 地
2024 年 4 月21日（日） ～10月13日（日）	佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2024 年 4 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が 18 歳未満の場合、本人の署名及び親権者の署名がある同意書を所持すること。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 78 回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

- a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。
- b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

- a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。
- b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)b について、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第 77 回又は 2023 年開催の特別大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第 77 回又は 2023 年開催の特別大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

- a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚又は離婚に係る者

[注] a 及び b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

- c ふるさと選手制度を活用する者（別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記 3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

- d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記 5 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）
- e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記 6 「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

- a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者

- b 結婚又は離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2『一家転住等』に伴う特例措置）による。）
 [注] a から c は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。
- d JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）
- e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）
- f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督並びに本部役員帯同のスポーツドクター及びアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

- (ア) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。
- (イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。
- (ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）
- (ウ) 勤務地
- (エ) 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2024年4月30日以前から本大会終了時（2024年10月15日）まで、引き続き当該地に、それぞ

れ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2006年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2006年4月2日から2009年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2024年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2009年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—————	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

[注] 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

(3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

(1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

(2) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

(4) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(5) 各競技の各種別及び各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

(1) 参加申込

都道府県体育・スポーツ協会会長（代表者）及び競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込むものとする。

(2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込み方法」を併せて確認すること。

(3) 参加申込締切日

締 切 日	競 技
2024 年 8 月 15 日 (木) 【5 競技】	水 泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレーボール）、 体操、カヌー
2024 年 8 月 28 日 (水) 【12 競技】	サッカー、レスリング、セーリング、自転車、ソフトテニス、 相撲、ライフル射撃、剣道、クレー射撃、ボウリング、ゴルフ、 トライアスロン

2024 年 9 月 4 日（水） 【22 競技】	陸上競技、テニス、ホッケー、バレーボール（6 人制）、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球
---------------------------------	--

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ SAGA2024 実行委員会事務局

ウ SAGA2024 各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団（視察員を除く）を派遣する都道府県体育・スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	3, 0 0 0 円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	6, 0 0 0 円

〔注〕 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金を行わない。

(2) 大会参加負担金は、都道府県体育・スポーツ協会に取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2024 年 9 月 5 日（木）

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729
公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、SAGA2024 実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
 - ア 参加選手 500 名以上の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。
 - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。
 - ウ 参加選手 300 名未満の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。
なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2024 年 9 月 4 日（水）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

13 視察員

- (1) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2025 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定又は内定している県については、滋賀県 100 名以内、青森県及び宮崎県 60 名以内、長野県及び群馬県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の視察員の参加申込は、2024 年 9 月 4 日（水）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

14 大会参加章、記念章及び AD カードの交付

大会参加章、記念章及び AD カードは、次の者に交付する。

- (1) 大会参加章
都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技団体が指定した競技役員
- (2) 記念章
公開競技・デモンストレーションスポーツ参加者
※ 公開競技参加者への交付は、中央競技団体との協議による。
- (3) AD カード
都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督及び役員、大会役員・競技会役員及び競技団体が指定した競技役員、大会主催者及び競技会主催者が認めた者には AD カード（Accreditation Card）を交付する。

15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユ

ニフォームを着用しなければならない。

16 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、SAGA2024実行委員会、SAGA2024各競技会場地市町実行委員会及び国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載
- (イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介
- (ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載
- (エ) 大会関連ホームページへの掲載
- (オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) SAGA2024実行委員会が設置する記録本部を通じた公開
- (イ) 国スポ関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載
- (ウ) 国スポ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国スポ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 対応

ア 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17 都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

- (1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

- (2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

- (3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込み。

なお、参加は1人1競技に限る。

- (4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

- (5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

- (6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

- (7) 競技運営に差し支えない限り、佐賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、視察員並びにその他選手団役員とする。
- (2) 大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。
- (3) 納入締切日及び納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会へ通知する。

19 SAGA2024の取り組み

- (1) 選手の活躍にスポットを当てた表彰

選手の活躍は、観る人、支える人などにとって「感動する。魂が揺さぶられる」など「スポーツのチカラ」を多くの方に届けることができる。それぞれの選手の活躍にスポットを当てた「称える・伝える」表彰制度を創設し、表彰する。

(2) 観戦機会の拡大

「すべての人に、スポーツのチカラを。」の実現に向け、全国で大会の観戦・応援ができる環境づくりとしてインターネットを活用した正式競技の動画配信に取り組む。また、「一人でも多くの方に会場で観戦・応援を楽しんでほしい。」という思いから、夕方以降の試合が可能な一部の競技においてナイトゲーム開催に取り組む。

(3) 健康づくりの推進

健康増進法（平成 14 年法律第 103 号）の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とする。また、望まない受動喫煙を生じさせることがないよう、大会参加者は、会場周辺の道路や駅、一般の店舗等における受動喫煙防止についても十分な配慮すること。

20 その他

- (1) 参加申込及び宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、又は、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。
- (2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。
- (3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項及び同細則による。

別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の4月30日（冬季大会は前年の4月30日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－2)－②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規程する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記4 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第32回オリンピック競技大会（2021年・東京）に参加した者。
- (2) 2024年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。
- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③のとおりとする。

別記5 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第77回または2023年開催の特別大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1-③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2024年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度（小学校は2015年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

別記6 「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2024年4月30日以前から当該大会終了時（2024年10月15日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第77回大会または2023年開催の特別大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2024年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場

することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- ＜例＞
- 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
 - 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合
 - 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度（小学校は2028年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

〔29〕 カヌー競技

1 期 日

○ カヌースプリント 2024 年 10 月 11 日（金）から 10 月 14 日（月）まで（4 日間）

種 目	10 月 11 日（金）	10 月 12 日（土）	10 月 13 日（日）	10 月 14 日（月）
カヌースプリント	予 選（A）	準 決 勝（A） 決 勝（A）	予 選（B） 準 決 勝（B）	決 勝（B）

○ カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

2024 年 9 月 13 日（金）から 9 月 16 日（月）まで（4 日間）

種 目	9 月 13 日（金）	9 月 14 日（土）	9 月 15 日（日）	9 月 16 日（月）
カヌースラローム		決 勝（A）	決 勝（B）	
カヌーワイルドウォーター	決 勝（A）			決 勝（B）

（注）天候・気象の状況により、日程を変更することがある。

2 会 場 佐賀市（カヌースプリント）

佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場

鹿児島県湧水町（カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター）

湧水町轟の瀬特設カヌー競技場

3 種別（種目）及び参加人員

種 別		種 目	監 督	選 手	参 加 都道府県	小計 （人）	合計 （人）
ス プ リ ン ト	成年男子	K－1（カヤックシングル）	1	1	24	323	453
		C－1（カナディアンシングル）		1	24		
	成年女子	K－1（カヤックシングル）		1	19		
		C－1（カナディアンシングル）		1	10		
	少年男子	K－1（カヤックシングル）		1	29		
		K－2（カ ヤ ッ ク ペ ア）		2	12		
		C－1（カナディアンシングル）		1	26		
		C－2（カナディアンペア）		2	12		
		K－4（カ ヤ ッ ク フ ォ ア）		4	12		
	少年女子	K－1（カヤックシングル）		1	24		
		K－2（カ ヤ ッ ク ペ ア）		2	12		

ス ワ イ ル ド ウ ォ ー タ ー ム	成年男子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	1	24	130	
		C－1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		
	成年女子	K－1（スラロームカヤックシングル）		1	19		
		C－1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		

※ カヌースプリント、カヌースラローム・カヌーワイルドウォーターにおける各都道府県のブロック大会通過種目による監督数の変動に伴い、小計・合計数も変更となる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則及び競技運営は、公益社団法人日本カヌー連盟競技規則及び国民スポーツ大会特別規則による。各種目のコースは、規則に基づき、公益社団法人日本カヌー連盟（以下、「連盟」という。）の公認したものとする。
- (2) 各種目とも次のとおり実施する。

ア カヌースプリント	(A) 500m	(B) 200m	
イ カヌースラローム	(A) 25 ゲート	(B) 15 ゲート	
ウ カヌーワイルドウォーター	(A) 1,500m	(B) スプリント	
- (3) カヌースプリント

発艇は、連盟が公認した自動発艇装置を用い、決勝判定は、連盟が公認した写真判定システムによる。
- (4) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

ア カヌースラロームコースは、150m以上 400m以内で、漕行可能な急流とする。	
イ カヌーワイルドウォーターコースは、漕行可能な急流とし、約 1,500mとする。	
ただし、スプリント種目は、カヌースラロームコースを使用する。	
ウ カヌースラローム、カヌーワイルドウォーターの発艇線及びフィニッシュラインには、連盟が公認した電子判定システム（光電管・ビデオシステム等）を用いる。	
- (5) 日程は、天候・気象の状況により、変更することがある。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する各種目の代表選手を決定する。
- (2) ブロック大会主管都道府県協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表都道府県を決定する。
- (3) ブロック大会にて本大会への参加枠を獲得した都道府県は、ブロック大会で参加枠を獲得した選手に代えて、都道府県予選会の同一種別に参加した選手をもって、当競技種目に参加させることができる。
- (4) ブロック大会は、全てA種目のみ実施し、代表を決定する。

カヌースプリント（500m）	
カヌースラローム（25 ゲート）	
カヌーワイルドウォーター（1,500m）	

(5) ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。

種 別		種 目	ブロックごとの本大会出場数割当										合 計
			北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	開 催 県	
ス プ リ ン ト	成年男子	K－１（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
		C－１（カナディアンシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
	成年女子	K－１（カヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19
		C－１（カナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	少年男子	K－１（カヤックシングル）	1	4	5	3	2	4	3	2	4	1	29
		K－２（カヤックペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		C－１（カナディアンシングル）	1	3	4	3	2	3	3	2	4	1	26
		C－２（カナディアンペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		K－４（カヤックフォア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
	少年女子	K－１（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
K－２（カヤックペア）		1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12	
ス ラ ロ ー ム	成年男子	K－１（スラロームカヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
		C－１（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
		K－１（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	成年女子	K－１（スラロームカヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19
		C－１（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
		K－１（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 連盟賛助会員A登録者であること。
- (2) 出場は1人1種目とし、各種目A・Bに出場することができる。
- (3) カヌースプリント種目の少年種別に参加できる選手は、2009年4月2日から2010年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
また、成年女子種別カナディアンシングル種目に参加できる選手は、中学3年生を含む2010年4月1日以前に生まれたものとする。
- (4) カヌースラローム種目（成年男子種別、成年女子種別）及びカヌーワイルドウォーター種目（成年男子種別、成年女子種別）に参加できる選手は、中学3年生を含む2010年4月1日以前に生まれたものとする。
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌーコーチ1、公認カヌーコーチ2、又は公認カヌーコーチ3、公認カヌーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。
- (6) 成年選手は監督を兼任することができる。カヌースプリント種目とカヌースラローム種目・カヌーワイルドウォーター種目の監督を兼任することはできない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	シングル及びペアの各種目は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 フォアの各種目は、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 なお得点は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2024年8月15日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期日 監督会議開催前までとする。

イ 提出先

- (ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5F 505号
公益社団法人日本カヌー連盟
TEL 03-5843-0400 FAX 03-5843-0401

- (イ) 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号
SAGA2024実行委員会事務局
(佐賀県SAGA2024・SSP推進局
SAGA2024競技運営チーム 国民スポーツ大会担当)
TEL 0952-25-7405 FAX 0952-25-7354
- (ウ) (カヌースプリント)
〒840-0831 佐賀県佐賀市松原一丁目3番5号 まるなかビル4階
SAGA2024佐賀市実行委員会事務局
(佐賀市国スポ・全障スポ推進部国スポ・全障スポ競技課)
TEL 0952-40-7362 FAX 0952-20-5008
- (エ) (カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター)
〒899-6201 鹿児島県始良郡湧水町木場276番地1
SAGA2024カヌー競技会オフィス
(佐賀県SAGA2024・SSP推進局
SAGA2024競技運営チーム カヌー競技担当)
TEL 0995-74-1520

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

(1) 用艇、配艇及び点検

各種目とも、カヌー艇は、規則に則り、連盟の公認艇を用いる。

選手が使用する艇・パドルを含む用具・用品等の商標及び標識は、所属の都道府県名・都道府県章・都道府県マスコット及び製造者の名称・称号・ロゴ・商品名以外は認めない。

ア カヌースプリント

(ア) シングル・ペア艇は、参加都道府県の持込艇とし、フォア艇は、公益社団法人日本カヌー連盟の公認を経た佐賀県で準備した貸与艇とする。

ただし、佐賀県は、予備艇を用意する。

(イ) 競技開始3日前から実施する公式練習に関する運営事項は、別途指示する。

(ウ) 検艇ならびにライフジャケットの点検は、以下の定められた時間内に行うこと。
時間は厳守すること。

2024年10月9日(水) 午前9時から正午及び午後1時から午後4時まで

2024年10月10日(木) 午前9時から正午まで

イ カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

(ア) 参加都道府県の持込艇とする。

ただし、佐賀県は、予備艇を用意する。

(イ) 公式練習に関する運営事項は、別途指示する。

(ウ) 持込艇には、開催地実行委員会が用意した標識(縦20cm×横40cm)を前甲板に、艇前から艇尾に向けて貼るものとする。

(エ) 艇・ライフジャケットの検定は、以下のとおりとする。

なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。

ただし、カヌースラロームの事前検定（商標を含む）は自主点検とする。

事前検定 2024 年 9 月 11 日（水） 正午から午後 2 時 30 分まで

事前検定 2024 年 9 月 12 日（木） 午後 2 時から午後 4 時 30 分まで

事後検定 各決勝レース後に検定を行う

(2) 服装

ア 監督・選手は式典、会議など公式行事は、各都道府県指定のユニフォームで参加すること。

イ 選手が着用する競技用ユニフォームは、競技・種目・種別で都道府県ごとに統一するものとし、商標及び標識は、所属の都道府県名・都道府県章・都道府県マスコット及び製造者の名称・称号・ロゴ・商品名以外は認めない。

(3) 安全対策

競技規則等には定められていないが、安全対策上、練習・競技時において靴の着用を推奨する。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2024 年 8 月 19 日（月） 午後 2 時

場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内会議室

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号

TEL 03-5843-0400 FAX 03-5843-0401

(2) 監督会議

ア カヌースプリント

日 時 2024 年 10 月 10 日（木） 午前 10 時 30 分

場 所 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場 特設テント

佐賀県佐賀市富士町大字畑瀬 546 番地 1

イ カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

日 時 2024 年 9 月 12 日（木） 午前 11 時

場 所 湧水町轟の瀬特設カヌー競技場 特設テント

鹿児島県始良郡湧水町恒次 1674 番地 1

(3) 表彰式

ア 種目別表彰式

(ア) カヌースプリント

場 所 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場 特設テント

佐賀県佐賀市富士町大字畑瀬 546 番地 1

(イ) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

場 所 湧水町轟の瀬特設カヌー競技場 特設テント

鹿児島県始良郡湧水町恒次 1674 番地 1

イ 総合表彰式

日 時 2024 年 10 月 14 日（月） 午後 1 時 30 分

場 所 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場 特設テント

佐賀県佐賀市富士町大字畑瀬 546 番地 1

監督会議 次第

○期 日 令和6年9月12日（木） 11:00～11:30

○会 場
湧水町轟の瀬特設カヌー競技場 式典会場・休憩所（大テント）

○進 行
公益社団法人 日本カヌー連盟 総務部長

○次 第

順序	次第	要領	備考
1	開会	放送により通告	
2	挨拶	競技委員会委員長	
3	役員紹介	公益社団法人 日本カヌー連盟 佐賀県カヌー協会 SAGA2024 実行委員会	
4	競技運営について	審判部長	
5	コースについて	技術部長 コースデザイナー	
6	質疑応答		
7	連絡事項	SAGA2024 実行委員会	
8	閉会		

開始式 次第

○期 日 令和6年9月13日（金） 集合時間 9：20 開式 9：30

○会 場 湧水町轟の瀬特設カヌー競技場 式典会場・休憩所（大型テント）

○次 第

順序	次第	要領	備考
	開始予告	開式20分前に放送により通告	
1	開式通告	放送により通告	
2	開始宣言	公益社団法人 日本カヌー連盟	
3	競技会会長あいさつ	公益社団法人 日本カヌー連盟	
4	歓迎のことば	佐賀県カヌー協会	
6	選手宣誓	競技会会長登壇	
7	閉式通告	放送により通告	

終了式 次第

○期 日 令和6年9月16日（月） 開式 12：30

○会 場 湧水町轟の瀬特設カヌー競技場 式典会場・休憩所（大型テント）

○次 第

順序	次第	要領	備考
1	開式通告	放送により通告	
2	感謝状贈呈		
3	競技会会長あいさつ	公益社団法人 日本カヌー連盟	
4	歓送のことば	湧水町	
4	歓送のことば	SAGA2024 実行委員会	
6	終了宣言	公益社団法人 日本カヌー連盟	
7	閉式通告	放送により通告	

種目別・個人表彰式 次第

○期 日

- ・ワイルドウォーター 1,500m
令和6年9月13日（金）14：40～
- ・スラローム 25ゲート
令和6年9月14日（土）15：30～
- ・スラローム 15ゲート
令和6年9月15日（日）16：30～
- ・ワイルドウォーター スプリント
令和6年9月16日（月）12：15～

○会 場

湧水町轟の瀬特設カヌー競技場 式典会場・休憩所（大テント）

○次 第

順序	次第	要領	備考
1	開式通告	放送により通告	
2	プレゼンター紹介	1位～8位のプレゼンター紹介	
3	種目別表彰	入賞者に賞状と副賞を贈呈 副賞：1位～3位にはメダル 4位～8位には記念品	
4	個人表彰※	対象選手に副賞を贈呈 副賞：佐賀県特産品の和牛	15日、16日のみ
5	閉式通告	放送により通告	

※The Good Player of SAGA 2024

表彰タイトル：SAGA Pref. Presents カヌー（スラローム、ワイルドウォーター）
MVP（最優秀選手）賞

15日：スラローム 25ゲート、15ゲートともに1位となった選手に副賞を贈呈（対象者がいなければ無し）

16日：ワイルドウォーター1,500m、スプリントともに1位となった選手に副賞を贈呈（対象者がいなければ無し）



〔29〕 カヌー競技（カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター）

競 技 日 程

鹿児島県湧水町

事前検定	9月 11日（水）	12:00 ～ 14:30	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場
	9月 12日（木）	14:00 ～ 16:30	
公式練習	9月 11日（水）	10:00 ～ 12:00 カヌーワイルドウォーター	
		13:00 ～ 14:00 カヌースラローム(第1組)	
		14:00 ～ 15:00 カヌースラローム(第2組)	
		15:00 ～ 16:00 カヌースラローム(第3組)	
	9月 12日（木）	10:00 ～ 11:00 カヌースラローム(第3組)	
		11:00 ～ 12:00 カヌースラローム(第1組)	
		12:00 ～ 13:00 カヌースラローム(第2組)	
		14:00 ～ 16:00 カヌーワイルドウォーター	
監督会議	9月 12日（木）	11:00 ～	

湧水町轟の瀬特設カヌー競技場			
開始時刻	9月13日（金）	開始時刻	9月14日（土）
	<u>カヌーワイルドウォーター 1,500m</u>		<u>カヌースラローム 25ゲート</u>
9:30	開始式	8:55	フォアラン
10:20	デモンストレーション	9:10	決勝 1回目 女子 K-1
11:20	ノンストップトレーニング 女子 K-1	9:50	決勝 1回目 男子 K-1
11:35	ノンストップトレーニング 男子 K-1 (1分間隔スタート)	10:40	決勝 1回目 女子 C-1
13:00	決勝 女子 K-1	11:02	決勝 1回目 男子 C-1
13:35	決勝 男子 K-1 (2分間隔スタート)	12:20	決勝 2回目 女子 K-1
		13:00	決勝 2回目 男子 K-1
		13:50	決勝 2回目 女子 C-1
		14:12	決勝 2回目 男子 C-1 (2分間隔スタート)
14:40	種目別表彰式	15:30	種目別表彰式
15:40	デモンストレーション（パーシャル、フル） カヌースラローム25ゲート	16:10	デモンストレーション（パーシャル、フル） カヌースラローム15ゲート
開始時刻	9月15日（日）	開始時刻	9月16日（月）
	<u>カヌースラローム 15ゲート</u>		<u>カヌーワイルドウォーター スプリント</u>
8:55	フォアラン	9:10	デモンストレーション
9:10	決勝 1回目 女子 K-1	10:00	決勝 1回目 女子 K-1
9:50	決勝 1回目 男子 K-1	10:15	決勝 1回目 男子 K-1
10:40	決勝 1回目 女子 C-1	11:00	決勝 2回目 女子 K-1
11:02	決勝 1回目 男子 C-1	11:15	決勝 2回目 男子 K-1 (1分間隔スタート)
12:20	決勝 2回目 女子 K-1		
13:00	決勝 2回目 男子 K-1	12:15	種目別・個人表彰式
13:50	決勝 2回目 女子 C-1	12:30	終了式
14:12	決勝 2回目 男子 C-1 (2分間隔スタート)		
16:30	種目別・個人表彰式		

※天候により開始時刻が変更されることがあります。

※カヌー競技総合表彰式は、10月14日（月）13:30～ 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場 特設テント内にて行います。

参加人員一覧表

選手・監督名簿



カヌースラローム
カヌーワイルドウォーター

都道府県別(種別) 参加申込人数一覧表

地区	番号	都道府県	監 督				選 手								合 計			総計	照合
			S P		S L / W W		S P				S L / W W				監督		選手		
			専任	兼任	専任	兼任	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子		成年女子		専任	兼任			
											選手	少年種別 年齢域	選手	少年種別 年齢域					
北	1	北海道	1	()	1	()	2	2	10	3	3	()	3	()	2	()	23	25	
東北	2	青森県	1	()	1	()		2	1	1	1	()		()	2	()	5	7	
	3	岩手県	1	()	1	()	1		2		2	()	2	(1)	2	()	7	9	
	4	宮城県	1	()		()	2		6	1		()		()	1	()	9	10	
	5	秋田県		()	1	()					1	()	1	()	1	()	2	3	
	6	山形県	1	()		()	1	1	2	3		()		()	1	()	7	8	
	7	福島県	1	()	1	()	2		4		1	(1)	1	()	2	()	8	10	
	関東	8	茨城県	1	()		()	1	1		1		()		()	1	()	3	4
9		栃木県	1	()	1	()			2			()	1	()	2	()	3	5	
10		群馬県	1	()		()		1	6	3		()		()	1	()	10	11	
11		埼玉県	1	()	1	()	2	1				()	1	(1)	2	()	4	6	
12		千葉県	1	()	1	()	2		2	1	2	(1)		()	2	()	7	9	
13		東京都	1	()	1	()	1	1	5	3	1	()	2	()	2	()	13	15	
14		神奈川県	1	()	1	()			2		2	(1)	1	(1)	2	()	5	7	
15		山梨県	1	()	1	()	2		8		1	()		()	2	()	11	13	
北信越	16	新潟県	1	()	1	()	2	1	2		1	()		()	2	()	6	8	
	17	長野県	1	()	1	()	1	1			1	()	1	(1)	2	()	4	6	
	18	富山県	1	()	1	(1)		1	5	3	1	()	1	()	2	(1)	11	13	
	19	石川県	1	()	1	(1)			5	1	1	()	1	()	2	(1)	8	10	
	20	福井県	1	()		()	1		2			()		()	1	()	3	4	
東海	21	静岡県	1	()		()	2		2			()		()	1	()	4	5	
	22	愛知県	1	()	1	()	2	1	9	3		()	1	()	2	()	16	18	
	23	三重県	1	()	1	(1)		1			2	()	1	()	2	(1)	4	6	
	24	岐阜県	1	()	1	()		1	1	1	2	()	2	(1)	2	()	7	9	
近畿	25	滋賀県	1	()	1	()	2	1	8	1	2	()	3	(1)	2	()	17	19	
	26	京都府	1	()	1	()	1		2	1	1	()		()	2	()	5	7	
	27	大阪府		()	1	()					1	()		()	1	()	1	2	
	28	兵庫県	1	()	1	(1)		1	1	3	1	()	1	()	2	(1)	7	9	
	29	奈良県	1	()		()	1					()		()	1	()	1	2	
	30	和歌山県	1	()		()	2	1	4			()		()	1	()	7	8	
中国	31	鳥取県	1	()	1	()			2		1	()	2	()	2	()	5	7	
	32	島根県	1	()		()	2	2	10	3		()		()	1	()	17	18	
	33	岡山県		()	1	()					3	()	1	()	1	()	4	5	
	34	広島県	1	()	1	()				1		()	1	()	2	()	2	4	
	35	山口県	1	()		()	2	1	2			()		()	1	()	5	6	
四国	36	香川県	1	()	1	()	1		9	1		()	1	()	2	()	12	14	
	37	徳島県		()	1	()					2	()		()	1	()	2	3	
	38	愛媛県	1	()	1	()	2	1	1	2	1	()	2	()	2	()	9	11	
	39	高知県	1	()	1	()	1	1	2	1	1	()		()	2	()	6	8	
九州	40	福岡県	1	()	1	()	1		2		1	()		()	2	()	4	6	
	41	佐賀県	1	()	1	()	2	1	10	3	3	(1)	3	(1)	2	()	22	24	
	42	長崎県	1	()	1	()	2		5		2	()		()	2	()	9	11	
	43	熊本県	1	()		()	1		9	3		()		()	1	()	13	14	
	44	大分県	1	()	1	()	1	1	3	1	2	()	1	()	2	()	9	11	
	45	宮崎県	1	()	1	()		2	2	3	1	()	1	()	2	()	9	11	
	46	鹿児島県	1	()	1	()	1	1	2	1		()	3	(1)	2	()	8	10	
	47	沖縄県	1	()		()	2		1			()		()	1	()	3	4	
合 計			43	()	35	(4)	48	28	151	48	44	(4)	38	(8)	78	(4)	357	435	

※ 選手兼任監督の人数は、監督の「兼任」欄に記入し、選手数としてカウントする。

※ 選手の内、少年種別年齢域選手を () 内に再度記入する。

都道府県参加人員一覧表

地区	番号	都道府県	成年監督	カヌーワイルド・ウォーター 女子選手名	カヌーワイルド・ウォーター 男子選手名	カヌースローム 女子選手名		カヌースローム 男子選手名	
				K-1	K-1	K-1	C-1	K-1	C-1
北	1	北海道	佐藤 祈	越智 みのり	山岡 洋貴	栗原 詩	深田 真衣	中西 実直	小田 雅大
東北	2	青森県	西澤 彰					矢澤 一輝	
	3	岩手県	飛澤 寛一	永井 茉未	齋藤 晶文	千葉 花音		藤野 浩太	
	4	宮城県							
	5	秋田県	藤田 芳哉				佐々木 廉		佐々木 将汰
	6	山形県							
	7	福島県	吉田 英記			斎藤 暖夏		関根 正人	
関東	8	茨城県							
	9	栃木県	松本 浩一			富沢 くるみ			
	10	群馬県							
	11	埼玉県	佐々木 恵				新田 美蒼空		
	12	千葉県	井田 涼介					好田 圭作	中嶋 学人
	13	東京都	木村 哲	濱名 としえ		伊藤 くるみ		禰 寝 大亮	
	14	神奈川県	齋藤 利久		平岩 達樹	小野澤 嶺		齋藤 徹平	
	15	山梨県	佐川 幸司					横内 零	
北信越	16	新潟県	岩瀬 晶伍					田川 篤	
	17	長野県	篠原 武文			佐藤 妃花瑠		佐藤 颯柊	
	18	富山県	高木 信寿				荒城 祐佳		高木 信寿
	19	石川県	笹生 裕子	笹生 裕子	久司 満				
	20	福井県							
東海	21	静岡県							
	22	愛知県	大城 良介			岩田 祥子			
	23	三重県	森田 涼太			藤井 南帆		森田 涼太	齋藤 彰太
	24	岐阜県	高見 文博	井戸 奈津美	鈴村 侑也		井口 花恋	加藤 哲平	
近畿	25	滋賀県	池下 直輝	池田 百伽	奥田 翔悟	片岡 尚子	末 永 栞	山本 嶺	
	26	京都府	神田 高之						田中 慈英
	27	大阪府	三宅 基晴					岩崎 慎也	
	28	兵庫県	松原 啓			森川 瑞希		松原 啓	
	29	奈良県							
	30	和歌山県							
中国	31	鳥取県	都田 祐道	福本 かな子		福馬 つばさ		杉村 靖彦	
	32	島根県							
	33	岡山県	山根 宏信		山根 美千義	柴田 実千代		延江 直基	延江 俊基
	34	広島県	君田 弦				岡崎 遥海		
	35	山口県							
四国	36	香川県	山下 典一				河野 清見		
	37	徳島県	山西 英樹					伊藤 大輔	松浦 耕一
	38	愛媛県	作田 拓	角藤 友	杉井 太一	都田 輝夏			
	39	高知県	渡邊 美江					福島 崇年	
九州	40	福岡県	栴島 大樹					八橋 巧	
	41	佐賀県	坂口 裕之	西久保 直心	大岩 歩夢	矢澤 亜季	坂口 洋子	内田 優樹	佐々木 優
	42	長崎県	西 夏樹		寺島 峻一郎			廣吉 圭登	
	43	熊本県							
	44	大分県	菊田 匡秀			越智 ますみ		河津 聖駒	小野 隆充
	45	宮崎県	大園 政伸			瀧口 みなみ		瀧口 将矢	
	46	鹿児島県	神田橋 貴子	田中 香奈		樋口 優子	神田橋 美貴		
	47	沖縄県							

カヌースラローム

スタートリスト

《25ゲート》

《15ゲート》



25ゲート 9月14日（土）

15ゲート 9月15日（日）

成年女子 K-1 C-1

成年男子 K-1 C-1

カヌースラローム 25ゲート 女子K-1

R6/9/14(土)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合計	順位
1	モリカワ ミズキ 森川 瑞希	兵庫県 28-3	9:10				12:20					
2	イワタ ショウコ 岩田 祥子	愛知県 22-3	9:12				12:22					
3	チバ カノン 千葉 花音	岩手県 03-3	9:14				12:24					
4	シバタ ミチヨ 柴田実千代	岡山県 33-3	9:16				12:26					
5	サトウ ヒカル 佐藤妃花瑠	長野県 17-3	9:18				12:28					
6	クリハラ ウタ 栗原 詩	北海道 01-3	9:20				12:30					
7	サイトウ ハルカ 斎藤 暖夏	福島県 07-3	9:22				12:32					
8	オノザワ ミネ 小野澤 嶺	神奈川県 14-3	9:24				12:34					
9	フクマ ツバサ 福馬つばさ	鳥取県 31-3	9:26				12:36					
10	カタオカ ショウコ 片岡 尚子	滋賀県 25-3	9:28				12:38					
11	タキグチ ミナミ 瀧口みなみ	宮崎県 45-3	9:30				12:40					
12	ヒグチ ユウコ 樋口 優子	鹿児島県 46-3	9:32				12:42					
13	イトウ クルミ 伊藤くるみ	東京都 13-3	9:34				12:44					
14	フジイ ナホ 藤井 南帆	三重県 23-3	9:36				12:46					
15	ミヤコダ テルカ 都田 輝夏	愛媛県 38-3	9:38				12:48					
16	トミサワ クルミ 富沢くるみ	栃木県 09-3	9:40				12:50					
17	オチ マスミ 越智ますみ	大分県 44-3	9:42				12:52					
18	ヤザワ アキ 矢澤 亜季	佐賀県 41-3	9:44				12:54					

カヌースラローム 25ゲート 男子K-1

R6/9/14(土)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合計	順位
1	ヤツハシ タクミ 八橋 巧	福岡県 40-4	9:50				13:00					
2	サトウ ハヤト 佐藤 颯柊	長野県 17-4	9:52				13:02					
3	ウチダ ユウキ 内田 優樹	佐賀県 41-4	9:54				13:04					
4	フクシマ タカトシ 福島 崇年	高知県 39-4	9:56				13:06					
5	ナカニシ サネナオ 中西 実直	北海道 01-4	9:58				13:08					
6	ヒロヨシ ケイト 廣吉 圭登	長崎県 42-4	10:00				13:10					
7	イワサキ シンヤ 岩崎 慎也	大阪府 27-4	10:02				13:12					
8	タガワ アツシ 田川 篤	新潟県 16-4	10:04				13:14					
9	イトウ ダイスケ 伊藤 大輔	徳島県 37-4	10:06				13:16					
10	ノブエ ナオキ 延江 直基	岡山県 33-4	10:08				13:18					
11	モリタ リョウタ 森田 涼太	三重県 23-4	10:10				13:20					
12	カワヅ セイマ 河津 聖駒	大分県 44-4	10:12				13:22					
13	マツバラ ケイ 松原 啓	兵庫県 28-4	10:14				13:24					
14	セキネ マサト 関根 正人	福島県 07-4	10:16				13:26					
15	スギムラ ヤスヒコ 杉村 靖彦	鳥取県 31-4	10:18				13:28					
16	カトウ テッペイ 加藤 哲平	岐阜県 24-4	10:20				13:30					
17	コウダ ケイサク 好田 圭作	千葉県 12-4	10:22				13:32					
18	ヤザワ カズキ 矢澤 一輝	青森県 02-4	10:24				13:34					
19	タキグチ マサヤ 瀧口 将矢	宮崎県 45-4	10:26				13:36					
20	フジノ コウタ 藤野 浩太	岩手県 03-4	10:28				13:38					
21	ヨコウチ レイ 横内 零	山梨県 15-4	10:30				13:40					
22	サイトウ テッペイ 齋藤 徹平	神奈川県 14-4	10:32				13:42					
23	ネシメ ダイスケ 禰寝 大亮	東京都 13-4	10:34				13:44					
24	ヤマモト リョウ 山本 嶺	滋賀県 25-4	10:36				13:46					

カヌースラローム 25ゲート 女子C-1

R6/9/14(土)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合計	順位
1	コウノ キヨミ 河野 清見	香川県 36-5	10:40				13:50					
2	サカグチ ヨウコ 坂口 洋子	佐賀県 41-5	10:42				13:52					
3	イグチ カレン 井口 花恋	岐阜県 24-5	10:44				13:54					
4	フカダ マイ 深田 真衣	北海道 01-5	10:46				13:56					
5	ニッタ ミソラ 新田美蒼空	埼玉県 11-5	10:48				13:58					
6	カンダバシ ミキ 神田橋美貴	鹿児島県 46-5	10:50				14:00					
7	スエナガ シオリ 末永 栞	滋賀県 25-5	10:52				14:02					
8	ササキ レン 佐々木 廉	秋田県 05-5	10:54				14:04					
9	アラキ ユカ 荒城 祐佳	富山県 18-5	10:56				14:06					
10	オカザキ ハルカ 岡崎 遥海	広島県 34-5	10:58				14:08					

カヌースラローム 25ゲート 男子C-1

R6/9/14(土)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合計	順位
1	オダ マサヒロ 小田 雅大	北海道 01-6	11:02				14:12					
2	マツウラ コウイチ 松浦 耕一	徳島県 37-6	11:04				14:14					
3	オノ タカミツ 小野 隆充	大分県 44-6	11:06				14:16					
4	タカギ ノブヒサ 高木 信寿	富山県 18-6	11:08				14:18					
5	タナカ ジエイ 田中 慈英	京都府 26-6	11:10				14:20					
6	ノブエ トシキ 延江 俊基	岡山県 33-6	11:12				14:22					
7	サイトウ ショウタ 齋藤 彰太	三重県 23-6	11:14				14:24					
8	ナカジマ マナト 中嶋 学人	千葉県 12-6	11:16				14:26					
9	ササキ ショウタ 佐々木将汰	秋田県 05-6	11:18				14:28					
10	ササキ スグル 佐々木 優	佐賀県 41-6	11:20				14:30					

カヌースラローム 15ゲート 女子K-1

R6/9/15(日)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合 計	順位
1	シバタ ミチヨ 柴田実千代	岡山県 33-3	9:10				12:20					
2	チバ カノン 千葉 花音	岩手県 03-3	9:12				12:22					
3	モリカワ ミズキ 森川 瑞希	兵庫県 28-3	9:14				12:24					
4	イワタ ショウコ 岩田 祥子	愛知県 22-3	9:16				12:26					
5	クリハラ ウタ 栗原 詩	北海道 01-3	9:18				12:28					
6	サトウ ヒカル 佐藤妃花瑠	長野県 17-3	9:20				12:30					
7	サイトウ ハルカ 斎藤 暖夏	福島県 07-3	9:22				12:32					
8	ヒグチ ユウコ 樋口 優子	鹿児島県 46-3	9:24				12:34					
9	カタオカ ショウコ 片岡 尚子	滋賀県 25-3	9:26				12:36					
10	オノザワ ミネ 小野澤 嶺	神奈川県 14-3	9:28				12:38					
11	タキグチ ミナミ 瀧口みなみ	宮崎県 45-3	9:30				12:40					
12	フクマ ツバサ 福馬つばさ	鳥取県 31-3	9:32				12:42					
13	ミヤコダ テルカ 都田 輝夏	愛媛県 38-3	9:34				12:44					
14	トミサワ クルミ 富沢くるみ	栃木県 09-3	9:36				12:46					
15	フジイ ナホ 藤井 南帆	三重県 23-3	9:38				12:48					
16	イトウ クルミ 伊藤くるみ	東京都 13-3	9:40				12:50					
17	オチ マスミ 越智ますみ	大分県 44-3	9:42				12:52					
18	ヤザワ アキ 矢澤 亜季	佐賀県 41-3	9:44				12:54					

カヌースラローム 15ゲート 男子K-1

R6/9/15(日)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合計	順位
1	イワサキ シンヤ 岩崎 慎也	大阪府 27-4	9:50				13:00					
2	イトウ ダイスケ 伊藤 大輔	徳島県 37-4	9:52				13:02					
3	ヤツハシ タクミ 八橋 巧	福岡県 40-4	9:54				13:04					
4	フクシマ タカトシ 福島 崇年	高知県 39-4	9:56				13:06					
5	タガワ アツシ 田川 篤	新潟県 16-4	9:58				13:08					
6	ウチダ ユウキ 内田 優樹	佐賀県 41-4	10:00				13:10					
7	サトウ ハヤト 佐藤 颯柊	長野県 17-4	10:02				13:12					
8	ナカニシ サネナオ 中西 実直	北海道 01-4	10:04				13:14					
9	ヒロヨシ ケイト 廣吉 圭登	長崎県 42-4	10:06				13:16					
10	コウダ ケイサク 好田 圭作	千葉県 12-4	10:08				13:18					
11	カトウ テツペイ 加藤 哲平	岐阜県 24-4	10:10				13:20					
12	スギムラ ヤスヒコ 杉村 靖彦	鳥取県 31-4	10:12				13:22					
13	マツバラ ケイ 松原 啓	兵庫県 28-4	10:14				13:24					
14	ノブエ ナオキ 延江 直基	岡山県 33-4	10:16				13:26					
15	カワヅ セイマ 河津 聖駒	大分県 44-4	10:18				13:28					
16	モリタ リョウタ 森田 涼太	三重県 23-4	10:20				13:30					
17	セキネ マサト 関根 正人	福島県 07-4	10:22				13:32					
18	ヤザワ カズキ 矢澤 一輝	青森県 02-4	10:24				13:34					
19	ネシメ ダイスケ 禰寝 大亮	東京都 13-4	10:26				13:36					
20	フジノ コウタ 藤野 浩太	岩手県 03-4	10:28				13:38					
21	ヤマモト リョウ 山本 嶺	滋賀県 25-4	10:30				13:40					
22	ヨコウチ レイ 横内 零	山梨県 15-4	10:32				13:42					
23	サイトウ テツペイ 齋藤 徹平	神奈川県 14-4	10:34				13:44					
24	タキグチ マサヤ 瀧口 将矢	宮崎県 45-4	10:36				13:46					

カヌースラローム 15ゲート 女子C-1

R6/9/15(日)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合計	順位
1	イグチ カレン 井口 花恋	岐阜県 24-5	10:40				13:50					
2	フカダ マイ 深田 真衣	北海道 01-5	10:42				13:52					
3	コウノ キヨミ 河野 清見	香川県 36-5	10:44				13:54					
4	サカグチ ヨウコ 坂口 洋子	佐賀県 41-5	10:46				13:56					
5	カンダバシ ミキ 神田橋美貴	鹿児島県 46-5	10:48				13:58					
6	スエナガ シオリ 末永 栞	滋賀県 25-5	10:50				14:00					
7	ニッタ ミソラ 新田美蒼空	埼玉県 11-5	10:52				14:02					
8	オカザキ ハルカ 岡崎 遥海	広島県 34-5	10:54				14:04					
9	アラキ ユカ 荒城 祐佳	富山県 18-5	10:56				14:06					
10	ササキ レン 佐々木 廉	秋田県 05-5	10:58				14:08					

カヌースラローム 15ゲート 男子C-1

R6/9/15(日)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1 回 目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	2 回 目 発艇時間	タ イ ム 分 秒	タ イ ム ポイント	ペナルティ ポイント	合 計	順位
1	オダ マサヒロ 小田 雅大	北海道 01-6	11:02				14:12					
2	オノ タカミツ 小野 隆充	大分県 44-6	11:04				14:14					
3	マツウラ コウイチ 松浦 耕一	徳島県 37-6	11:06				14:16					
4	ノブエ トシキ 延江 俊基	岡山県 33-6	11:08				14:18					
5	タカギ ノブヒサ 高木 信寿	富山県 18-6	11:10				14:20					
6	タナカ ジエイ 田中 慈英	京都府 26-6	11:12				14:22					
7	ナカジマ マナト 中嶋 学人	千葉県 12-6	11:14				14:24					
8	ササキ ショウタ 佐々木将汰	秋田県 05-6	11:16				14:26					
9	サイトウ ショウタ 齋藤 彰太	三重県 23-6	11:18				14:28					
10	ササキ スグル 佐々木 優	佐賀県 41-6	11:20				14:30					

カヌーワイルドウォーター

スタートリスト

《 1,500 m 》

《 スプリント 》



1,500 m

9月13日（金）

スプリント

9月16日（月）

成年女子 K-1

成年男子 K-1

カヌーワイルドウォーター 1, 500m 女子K-1

R6/9/13(金)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	発艇時間	到着時間	タ イ ム 分 秒	順位
1	イケダ モモカ 池田 百伽	滋賀県 25-1	13:00			
2	カクトウ ユウ 角藤 友	愛媛県 38-1	13:02			
3	オチ ミノリ 越智みのり	北海道 01-1	13:04			
4	ナガイ マミ 永井 茉未	岩手県 03-1	13:06			
5	イド ナツミ 井戸奈津美	岐阜県 24-1	13:08			
6	タナカ カナ 田中 香奈	鹿児島県 46-1	13:10			
7	ニシクボ ナオミ 西久保直心	佐賀県 41-1	13:12			
8	ハマナ トシエ 濱名としえ	東京都 13-1	13:14			
9	ササオ ヒロコ 笹生 裕子	石川県 19-1	13:16			
10	フクモト カナコ 福本かな子	鳥取県 31-1	13:18			

カヌーワイルドウォーター 1, 500m 男子K-1

R6/9/13(金)

2分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	発艇時間	到着時間	タ イ ム 分 秒	順位
1	スギイ タイチ 杉井 太一	愛媛県 38-2	13:35			
2	テラシマ リョウイチロウ 寺島峻一郎	長崎県 42-2	13:37			
3	ヤマオカ ヒロキ 山岡 洋貴	北海道 01-2	13:39			
4	オオイワ アユム 大岩 歩夢	佐賀県 41-2	13:41			
5	キュウジ ミツル 久司 満	石川県 19-2	13:43			
6	オクダ ショウゴ 奥田 翔悟	滋賀県 25-2	13:45			
7	スズムラ ユウヤ 鈴木 侑也	岐阜県 24-2	13:47			
8	サイトウ アキフミ 齋藤 晶文	岩手県 03-2	13:49			
9	ヒライワ タツキ 平岩 達樹	神奈川県 14-2	13:51			
10	ヤマネ ミチヨシ 山根美千義	岡山県 33-2	13:53			

カヌーワイルドウォーター スプリント 女子K-1

R6/9/16(月)

1分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1回目 発艇時間	到着時間	タ イ ム 分 秒	2回目 発艇時間	到着時間	タ イ ム 分 秒	合計	順位
1	カクトウ ユウ 角藤 友	愛媛県 38-1	10:00			11:00				
2	イケダ モモカ 池田 百伽	滋賀県 25-1	10:01			11:01				
3	オチ ミノリ 越智みのり	北海道 01-1	10:02			11:02				
4	イド ナツミ 井戸奈津美	岐阜県 24-1	10:03			11:03				
5	ナガイ マミ 永井 茉未	岩手県 03-1	10:04			11:04				
6	タナカ カナ 田中 香奈	鹿児島県 46-1	10:05			11:05				
7	ニシクボ ナオミ 西久保直心	佐賀県 41-1	10:06			11:06				
8	フクモト カナコ 福本かな子	鳥取県 31-1	10:07			11:07				
9	ハマナ トシエ 濱名としえ	東京都 13-1	10:08			11:08				
10	ササオ ヒロコ 笹生 裕子	石川県 19-1	10:09			11:09				

カヌーワイルドウォーター スプリント 男子K-1

R6/9/16(月)

1分間隔

スタート 順	選 手 名	都道府県 ゼッケン	1回目 発艇時間	到着時間	タ イ ム 分 秒	2回目 発艇時間	到着時間	タ イ ム 分 秒	合計	順位
1	ヤマオカ ヒロキ 山岡 洋貴	北海道 01-2	10:15			11:15				
2	テラシマ リョウイチロウ 寺島峻一郎	長崎県 42-2	10:16			11:16				
3	スギイ タイチ 杉井 太一	愛媛県 38-2	10:17			11:17				
4	キュウジ ミツル 久司 満	石川県 19-2	10:18			11:18				
5	オクダ ショウゴ 奥田 翔悟	滋賀県 25-2	10:19			11:19				
6	スズムラ ユウヤ 鈴木 侑也	岐阜県 24-2	10:20			11:20				
7	オオイワ アユム 大岩 歩夢	佐賀県 41-2	10:21			11:21				
8	ヤマネ ミチヨシ 山根美千義	岡山県 33-2	10:22			11:22				
9	サイトウ アキフミ 齋藤 晶文	岩手県 03-2	10:23			11:23				
10	ヒライワ タツキ 平岩 達樹	神奈川県 14-2	10:24			11:24				

カヌー競技の見方

カヌー競技の現況

昭和39年、(1964年)東京オリンピックのカヌー競技に日本が初めて参加して以来、カヌースポーツに対する国民の関心が高まってきました。

もともとカヌーは、私たちの祖先が海・湖沼などで物資輸送や交通手段、そして狩猟に使用する等生活にかかせない道具として、大切にされて来ました。そのようなことから歴史は古く色々なスポーツよりも人々に親しまれています。特に、欧州各国での普及はめざましく、1924年パリオリンピックで公開競技、1936年ベルリンオリンピックから正式競技に採用され、世界でも最も普及したスポーツとなっています。

近年は、自然と親しむアウトドアスポーツとしても注目を集め愛好家も増えて、生涯スポーツとして盛んに行われています。我が国においては、日本カヌー連盟を中心として全国各都道府県にカヌー協会が設置されています。国民体育大会には、昭和57年第37回国民体育大会(島根県)より正式競技として採用され全国に充実発展しています。

カヌーの概要

カヌーには、カヤック(K)とカナディアン(C)の2種類があります。カヤックは、艇の中央部に座り、パドル(櫂・かい)の両端にあるブレード(水かき)で、左右交互に水をかきながら艇を進めます。また、カナディアンは、立てひざもしくは片ひざの姿勢を保ち、片側にブレードの付いたパドルを操作し進みます。スプリント艇(カヤックのみ)のみ、足で舵(かじ)を操作しながら方向を整えますが、それ以外は全てパドルを操作し、方向を整えながら進みます。

ボートとカヌーの違いは、ボートはリガー(オールを固定する場所)が取り付けられているのに対し、カヌーはどのタイプもパドルが固定されていません。また、ボートは後ろ向きに漕ぎ推進させますが、カヌーはすべて前向きに漕ぎ推進させます。

カヌー競技の種目と種別

国民体育大会の競技には、河川の急流で行う「カヌースラローム競技」、「カヌーワイルドウォーター競技」と静水面で行う「カヌースプリント競技」の3種目があります。

各種目とも、選手は次の(A)・(B)に参加できることになっています。

- カヌースラローム (A) 25ゲート (B) 15ゲート
- カヌーワイルドウォーター (A) 1, 500m (B) スプリント
- カヌースプリント (A) 500m (B) 200m

カヌースラローム

カヌーを使った回転競技で、変化に富んだ流れのある河川で行う競技です。

I C F（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「スラロームレーシング（SLR）」から「カヌースラローム（SL）」となりました。

ダウンストリームゲート（こぎ下り：緑と白のポール）とアップストリームゲート（こぎ上がり：赤と白のポール）を、パドルを使ってポールに触れないよう通過し、その速さを競います。国体では、25ゲート（ポール）と15ゲート（ポール）で競技が行われ、コースの距離は250～400m内でゲートが設定されます。順位は、スタートからゴールまでの所要タイムに、各ゲート通過時のペナルティ（罰点）を加えて決定します。したがって、点数の少ない方が上位となります。各選手は2回漕航し、そのうち良いほうの成績で順位付けがされます。

これまではK（カヤック）種目だけが実施されていましたが、平成29年愛媛国体からC（カナディアン）種目が追加されました。

◎ ゲート通過時のペナルティ

正しく通過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 0点

1本又は2本のポールに触れる（何回触れても）・・・2点

不通過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50点

◎ 成績の計算例

スタートからゴールまでのタイム（3分30秒として）

3分30秒＝210点（1秒を1点）

ペナルティ（罰点）・・・ポールに接触1カ所、不通過1カ所として

2点+50点＝ 52点

成績（タイムとペナルティの合計）

210+52＝262点

カヌーワイルドウォーター

岩などの障害をかわしながら、流れの激しい河川を一気に漕ぎ下る競技で、順位は所要タイムで決定されます。

I C F（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「ワイルドウォーターレーシング（WWR）」から「カヌーワイルドウォーター（WW）」となりました。

競技は、1,500mとスプリント（スラロームのコースを使用。コース長は300m～600m）の2つの距離で行われ、デモンストレーション、ノンストップトレーニング（練習、1,500mのみ）に続いて、1,500mでは1回、スプリントでは2回（成績は2回のうち良い方で順位付がされる）の試技が行われます。

総 合 成 績 決 定 方 法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

1 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子		シングル及びペアの各種目に 1 位 8 点, 2 位 7 点, 3 位 6 点, 4 位 5 点, 5 位 4 点, 6 位 3 点, 7 位 2 点, 8 位 1 点。
成年女子	成年女子	フォアの各種目には, 1 位 24 点, 2 位 21 点, 3 位 18 点, 4 位 15 点, 5 位 12 点, 6 位 9 点, 7 位 6 点, 8 位 3 点の競技得点を与える。
少年男子	少年女子	
少年女子		ただし, 同順位の場合はその順位を共有し, 次の順位を欠位とする。なお得点は, 次の順位のものを加え, 当該都道府県で等分する。

2 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

SAGA 2024

カヌー競技

男女総合(天皇杯得点)成績一覧表



新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

種別順位得点 都道府県名	少年男子		少年女子		成年男子		成年女子		参加得点	合 計	順 位
	順 位	競技得点	順 位	競技得点	順 位	競技得点	順 位	競技得点			
1 北 海 道											
2 青 森											
3 岩 手											
4 宮 城											
5 秋 田											
6 山 形											
7 福 島											
8 茨 城											
9 栃 木											
10 群 馬											
11 埼 玉											
12 千 葉											
13 東 京											
14 神 奈 川											
15 山 梨											
16 新 潟											
17 長 野											
18 富 山											
19 石 川											
20 福 井											
21 静 岡											
22 愛 知											
23 三 重											
24 岐 阜											
25 滋 賀											
26 京 都											
27 大 阪											
28 兵 庫											
29 奈 良											
30 和 歌 山											
31 鳥 取											
32 島 根											
33 岡 山											
34 広 島											
35 山 口											
36 香 川											
37 徳 島											
38 愛 媛											
39 高 知											
40 福 岡											
41 佐 賀											
42 長 崎											
43 熊 本											
44 大 分											
45 宮 崎											
46 鹿 児 島											
47 沖 縄											

SAGA 2024

カヌー競技 女子総合(皇后杯得点)成績一覧表



新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

種別順位得点 都道府県名	少年女子		成年女子		参加得点	合 計	順 位
	順 位	競技得点	順 位	競技得点			
1 北 海 道							
2 青 森							
3 岩 手							
4 宮 城							
5 秋 田							
6 山 形							
7 福 島							
8 茨 城							
9 栃 木							
10 群 馬							
11 埼 玉							
12 千 葉							
13 東 京							
14 神 奈 川							
15 山 梨							
16 新 潟							
17 長 野							
18 富 山							
19 石 川							
20 福 井							
21 静 岡							
22 愛 知							
23 三 重							
24 岐 阜							
25 滋 賀							
26 京 都							
27 大 阪							
28 兵 庫							
29 奈 良							
30 和 歌 山							
31 鳥 取							
32 島 根							
33 岡 山							
34 広 島							
35 山 口							
36 香 川							
37 徳 島							
38 愛 媛							
39 高 知							
40 福 岡							
41 佐 賀							
42 長 崎							
43 熊 本							
44 大 分							
45 宮 崎							
46 鹿 児 島							
47 沖 縄							

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

カヌー競技 男子種目・種別得点集計表



都道府県名	種目・種別	成 年 男 子										少 年 男 子										合 計
		SPK-1		SPC-1		SLK-1		SLC-1		WWK-1		SPK-1		SPK-2		SPK-4		SPC-1		SPC-2		
		5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	2 5 ゲ ー ト	1 5 ゲ ー ト	2 5 ゲ ー ト	1 5 ゲ ー ト	1 5 0 0 m	ス プ リ ン ト	5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	
1	北 海 道																					
2	青 森																					
3	岩 手																					
4	宮 城																					
5	秋 田																					
6	山 形																					
7	福 島																					
8	茨 城																					
9	栃 木																					
10	群 馬																					
11	埼 玉																					
12	千 葉																					
13	東 京																					
14	神 奈 川																					
15	山 梨																					
16	新 潟																					
17	長 野																					
18	富 山																					
19	石 川																					
20	福 井																					
21	静 岡																					
22	愛 知																					
23	三 重																					
24	岐 阜																					
25	滋 賀																					
26	京 都																					
27	大 阪																					
28	兵 庫																					
29	奈 良																					
30	和 歌 山																					
31	鳥 取																					
32	島 根																					
33	岡 山																					
34	広 島																					
35	山 口																					
36	香 川																					
37	徳 島																					
38	愛 媛																					
39	高 知																					
40	福 岡																					
41	佐 賀																					
42	長 崎																					
43	熊 本																					
44	大 分																					
45	宮 崎																					
46	鹿 児 島																					
47	沖 縄																					

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

カヌー競技 女子種目・種別得点集計表



種目・種別 都道府県名	成 年 女 子										少 年 女 子					
	SPK-1		SPC-1		SLK-1		SLC-1		WWK-1		合 計	SPK-1		SPK-2		合 計
	5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	2 5 ゲ ー ト	1 5 ゲ ー ト	2 5 ゲ ー ト	1 5 ゲ ー ト	1 5 0 0 m	ス プ リ ン ト		5 0 0 m	2 0 0 m	5 0 0 m	2 0 0 m	
1 北 海 道																
2 青 森																
3 岩 手																
4 宮 城																
5 秋 田																
6 山 形																
7 福 島																
8 茨 城																
9 栃 木																
10 群 馬																
11 埼 玉																
12 千 葉																
13 東 京																
14 神 奈 川																
15 山 梨																
16 新 潟																
17 長 野																
18 富 山																
19 石 川																
20 福 井																
21 静 岡																
22 愛 知																
23 三 重																
24 岐 阜																
25 滋 賀																
26 京 都																
27 大 阪																
28 兵 庫																
29 奈 良																
30 和 歌 山																
31 鳥 取																
32 島 根																
33 岡 山																
34 広 島																
35 山 口																
36 香 川																
37 徳 島																
38 愛 媛																
39 高 知																
40 福 岡																
41 佐 賀																
42 長 崎																
43 熊 本																
44 大 分																
45 宮 崎																
46 鹿 児 島																
47 沖 縄																



種別	種目		1位(8点)	2位(7点)	3位(6点)	4位(5点)	5位(4点)	6位(3点)	7位(2点)	8位(1点)
			都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名
成年男子	カヌースプリント K-1	500m								
		200m								
	カヌースプリント C-1	500m								
		200m								
	カヌースラローム K-1	25ゲート								
		15ゲート								
	カヌースラローム C-1	25ゲート								
		15ゲート								
	カヌーワイルドウォーター K-1	1500m								
		スプリント								
成年女子	カヌースプリント K-1	500m								
		200m								
	カヌースプリント C-1	500m								
		200m								
	カヌースラローム K-1	25ゲート								
		15ゲート								
	カヌースラローム C-1	25ゲート								
		15ゲート								
	カヌーワイルドウォーター K-1	1500m								
		スプリント								
少年男子	カヌースプリント K-1	500m								
		200m								
	カヌースプリント K-2	500m								
		200m								
	カヌースプリント C-1	500m								
		200m								
	カヌースプリント C-2	500m								
		200m								
少年女子	カヌースプリント K-1	500m								
		200m								
	カヌースプリント K-2	500m								
		200m								

種別	種目		1位(24点)	2位(21点)	3位(18点)	4位(15点)	5位(12点)	6位(9点)	7位(6点)	8位(3点)
			都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名
少年男子	カヌースプリント K-4	500m								
		200m								

栄光の軌跡(スラローム・25ゲート・成年女子・K-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	竹下百合子 (東京)	矢澤亜季 (埼玉)	荒城祐佳 (富山)	伊藤由佳 (大分)	山田亜沙妃 (新潟)	海渕 萌 (岐阜)	遠藤絵里子 (鳥取)	村山夏美 (山口)
25	東京都	矢澤亜季 (埼玉)	竹下百合子 (東京)	遠藤絵里子 (鳥取)	海渕 萌 (岐阜)	寺垣 光 (富山)	山田亜沙妃 (新潟)	都田輝夏 (茨城)	村山夏美 (山口)
26	長崎県	矢澤亜季 (長野)	遠藤絵里子 (鳥取)	村山夏美 (山口)	海渕 萌 (岐阜)	三島 廉 (東京)	八木愛莉 (神奈川)	荒城祐佳 (富山)	都田輝夏 (茨城)
27	和歌山県	伊藤由佳 (和歌山)	海渕 萌 (岐阜)	三島 廉 (東京)	遠藤絵里子 (鳥取)	岡崎遥海 (山口)	八木愛莉 (神奈川)	都田輝夏 (茨城)	石田元子 (愛知)
28	岩手県	三島 廉 (東京)	遠藤絵里子 (鳥取)	海渕 萌 (岐阜)	岡崎遥海 (山口)	八木優芽 (神奈川)	荒城祐佳 (富山)	佐藤綾乃 (秋田)	石田元子 (愛知)
29	愛媛県	三島 廉 (東京)	海渕 萌 (岐阜)	遠藤絵里子 (鳥取)	都田輝夏 (愛媛)	岡崎遥海 (山口)	八木優芽 (神奈川)	荒城祐佳 (富山)	上野由斐 (千葉)
30	福井県	伊藤由佳 (福井)	岡崎遥海 (山口)	都田輝夏 (愛媛)	遠藤絵里子 (鳥取)	荒城祐佳 (富山)	富沢くるみ (北海道)	八木優芽 (神奈川)	伊藤くるみ (東京)
令和元	茨城県	伊藤由佳 (福井)	岡崎遥海 (山口)	八木優芽 (神奈川)	都田輝夏 (愛媛)	遠藤絵里子 (鳥取)	伊藤くるみ (東京)	藤井南帆 (千葉)	荒城祐佳 (富山)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	都田輝夏 (愛媛)	三島 廉 (秋田)	富沢くるみ (栃木)	藤井南帆 (三重)	長洲百香 (千葉)	越智ますみ (大分)	荒城祐佳 (富山)	瀧口みなみ (東京)
5	鹿児島県	伊藤くるみ (東京)	富沢くるみ (栃木)	都田輝夏 (愛媛)	藤井南帆 (三重)	越智ますみ (大分)	吉川颯姫 (千葉)	荒城祐佳 (富山)	井口花恋 (岐阜)

栄光の軌跡(スラローム・25ゲート・成年女子・C-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成29	愛媛県	佐藤綾乃 (秋田)	福馬つばさ (鳥取)	寺垣 光 (富山)	山川理佳子 (東京)	宇都宮 栞 (愛媛)	神田橋貴子 (鹿児島)	松原晃子 (兵庫)	高木花鈴 (北海道)
30	福井県	三島 廉 (東京)	佐藤綾乃 (秋田)	宇都宮栞 (愛媛)	寺垣 光 (富山)	福馬つばさ (鳥取)	岩田祥子 (愛知)	神田橋貴子 (鹿児島)	深田真衣 (北海道)
令和元	茨城県	宇都宮栞 (愛媛)	寺垣 光 (富山)	福馬つばさ (鳥取)	山川理佳子 (東京)	小杉花 (滋賀)	岩田祥子 (愛知)	神田橋貴子 (鹿児島)	深田真衣 (北海道)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	岡崎遥海 (広島)	佐藤彩乃 (秋田)	岩田祥子 (愛知)	山川理佳子 (東京)	深田真衣 (北海道)	後藤紗世 (栃木)	片岡尚子 (滋賀)	樋口優子 (鹿児島)
5	鹿児島県	後藤紗世 (栃木)	片岡尚子 (滋賀)	坂口洋子 (佐賀)	樋口優子 (鹿児島)	河野清見 (香川)			

栄光の軌跡(スラローム・25ゲート・成年男子・K-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	吉田 拓 (京都)	佐伯雄太郎 (富山)	加藤哲平 (岐阜)	安藤太郎 (東京)	市場大樹 (山口)	佐々木翼 (秋田)	二上 悠 (島根)	延江直基 (岡山)
25	東京都	吉田 拓 (京都)	矢澤一輝 (長野)	金谷 徹 (和歌山)	佐々木翼 (秋田)	加藤哲平 (岐阜)	安藤太郎 (東京)	小倉誉史 (千葉)	小島大地 (神奈川)
26	長崎県	矢澤一輝 (長野)	佐伯雄太郎 (富山)	金谷 徹 (和歌山)	加藤哲平 (岐阜)	佐々木優 (秋田)	市場大樹 (山口)	二上 悠 (島根)	小倉誉史 (千葉)
27	和歌山県	足立和也 (山口)	吉田 拓 (京都)	矢澤一輝 (長野)	金谷 徹 (和歌山)	佐々木翼 (秋田)	佐伯雄太郎 (富山)	浅見明太 (東京)	秋田康行 (愛知)
28	岩手県	足立和也 (山口)	矢澤一輝 (長野)	佐々木翼 (秋田)	加藤哲平 (岐阜)	小島大地 (神奈川)	佐伯雄太郎 (富山)	吉田 拓 (京都)	浅見明太 (東京)
29	愛媛県	足立和也 (山口)	佐々木翼 (秋田)	田中雄己 (岐阜)	小島大地 (神奈川)	浅見明太 (東京)	佐伯雄太郎 (新潟)	延江直基 (岡山)	藤野浩太 (愛媛)
30	福井県	齋藤康祐 (神奈川)	金谷 徹 (福井)	小島大地 (三重)	山本 嶺 (千葉)	田中雄己 (岐阜)	佐々木翼 (秋田)	佐伯雄太郎 (新潟)	瀧口将矢 (東京)
令和元	茨城県	足立和也 (山口)	小島大地 (三重)	山本 嶺 (千葉)	吉田 拓 (京都)	齋藤康祐 (神奈川)	田中雄己 (岐阜)	三島遊 (東京)	嶋原健司 (福島)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	田中雄己 (岐阜)	齋藤康祐 (栃木)	瀧口将矢 (東京)	矢澤一輝 (青森)	小島大地 (三重)	山本 嶺 (滋賀)	北村光希 (高知)	今川亮汰 (千葉)
5	鹿児島県	田中雄己 (岐阜)	山本 嶺 (滋賀)	北村光希 (高知)	今川亮汰 (千葉)	三島遊 (東京)	小島大地 (三重)	矢澤一輝 (青森)	齋藤徹平 (神奈川)

栄光の軌跡(スラローム・25ゲート・成年男子・C-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成29	愛媛県	谷口和也 (徳島)	佐々木翼 (秋田)	加藤哲平 (岐阜)	池田拓也 (神奈川)	塚原嘉之佑 (富山)	奥田翔悟 (滋賀)	市場大樹 (山口)	佐々木裕史 (北海道)
30	福井県	佐々木将汰 (秋田)	谷口和也 (徳島)	加藤哲平 (岐阜)	奥田翔悟 (滋賀)	池田拓也 (神奈川)	塚原嘉之佑 (富山)	高橋怜也 (山口)	高田和樹 (福井)
令和元	茨城県	谷口和也 (徳島)	加藤哲平 (岐阜)	齋藤彰太 (神奈川)	佐々木優 (秋田)	佐々木裕史 (北海道)	塚原嘉之佑 (富山)	田中慈英 (京都)	宮川遼大 (鹿児島)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	佐々木将汰 (秋田)	佐々木優 (佐賀)	山本圭悟 (千葉)	高橋怜也 (山口)	田中慈英 (京都)	塚原嘉之佑 (富山)	久保雄一 (北海道)	加藤哲平 (岐阜)
5	鹿児島県	山本圭悟 (千葉)	佐々木優 (佐賀)	加藤哲平 (岐阜)	高橋怜也 (山口)	松原耕一 (徳島)	田中慈英 (京都)	宮川遼大 (鹿児島)	佐伯雄太郎 (新潟)

栄光の軌跡(スラローム・15ゲート・成年女子・K-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	伊藤由佳 (大分)	矢澤亜季 (埼玉)	海渕 萌 (岐阜)	村山夏美 (山口)	竹下百合子 (東京)	山田亜沙妃 (新潟)	遠藤絵里子 (鳥取)	八木愛莉 (神奈川)
25	東京都	矢澤亜季 (埼玉)	竹下百合子 (東京)	遠藤絵里子 (鳥取)	海渕 萌 (岐阜)	村山夏美 (山口)	八木愛莉 (神奈川)	山田亜沙妃 (新潟)	寺垣 光 (富山)
26	長崎県	矢澤亜季 (長野)	海渕 萌 (岐阜)	遠藤絵里子 (鳥取)	三島 廉 (東京)	村山夏美 (山口)	八木愛莉 (神奈川)	荒城祐佳 (富山)	都田輝夏 (茨城)
27	和歌山県	伊藤由佳 (和歌山)	海渕 萌 (岐阜)	岡崎遥海 (山口)	三島 廉 (東京)	都田輝夏 (茨城)	遠藤絵里子 (鳥取)	荒城祐佳 (富山)	八木愛莉 (神奈川)
28	岩手県	三島 廉 (東京)	遠藤絵里子 (鳥取)	岡崎遥海 (山口)	海渕 萌 (岐阜)	八木優芽 (神奈川)	荒城祐佳 (富山)	石田元子 (愛知)	佐藤綾乃 (秋田)
29	愛媛県	遠藤絵里子 (鳥取)	都田輝夏 (愛媛)	三島 廉 (東京)	岡崎遥海 (山口)	海渕 萌 (岐阜)	八木優芽 (神奈川)	石田元子 (愛知)	鈴木恵子 (秋田)
30	福井県	伊藤由佳 (福井)	都田輝夏 (愛媛)	岡崎遥海 (山口)	荒城祐佳 (富山)	遠藤絵里子 (鳥取)	八木優芽 (神奈川)	伊藤くるみ (東京)	富沢くるみ (北海道)
令和元	茨城県	伊藤由佳 (福井)	岡崎遥海 (山口)	都田輝夏 (愛媛)	伊藤くるみ (東京)	遠藤絵里子 (鳥取)	八木優芽 (神奈川)	越智ますみ (北海道)	荒城祐佳 (富山)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	三島 廉 (秋田)	富沢くるみ (栃木)	都田輝夏 (愛媛)	長洲百香 (千葉)	藤井南帆 (三重)	瀧口みなみ (東京)	福馬つばさ (鳥取)	荒城祐佳 (富山)
5	鹿児島県	伊藤くるみ (東京)	都田輝夏 (愛媛)	富沢くるみ (栃木)	越智ますみ (北海道)	藤井南帆 (三重)	吉川颯姫 (千葉)	荒城祐佳 (富山)	井口花恋 (岐阜)

栄光の軌跡(スラローム・15ゲート・成年女子・C-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成29	愛媛県	佐藤綾乃 (秋田)	福馬つばさ (鳥取)	寺垣 光 (富山)	山川里佳子 (東京)	松原晃子 (兵庫)	神田橋貴子 (鹿児島)	亀井照代 (徳島)	高木花鈴 (北海道)
30	福井県	三島 廉 (東京)	佐藤綾乃 (秋田)	宇都宮栞 (愛媛)	寺垣 光 (富山)	福馬つばさ (鳥取)	神田橋貴子 (鹿児島)	深田真衣 (北海道)	岩田祥子 (愛知)
令和元	茨城県	宇都宮栞 (愛媛)	福馬つばさ (鳥取)	寺垣 光 (富山)	神田橋貴子 (鹿児島)	山川里佳子 (東京)	深田真衣 (北海道)	岩田祥子 (愛知)	小杉花 (滋賀)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	岡崎遥海 (広島)	佐藤彩乃 (秋田)	山川理佳子 (東京)	深田真衣 (北海道)	後藤紗世 (栃木)	岩田祥子 (愛知)	片岡尚子 (滋賀)	樋口優子 (鹿児島)
5	鹿児島県	後藤紗世 (栃木)	片岡尚子 (滋賀)	坂口洋子 (佐賀)	樋口優子 (鹿児島)	河野清見 (香川)			

栄光の軌跡(スラローム・15ゲート・成年男子・K-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	吉田 拓 (京都)	佐々木翼 (秋田)	市場大樹 (山口)	加藤哲平 (岐阜)	佐伯雄太郎 (富山)	二上 悠 (島根)	安藤太郎 (東京)	秋田康行 (愛知)
25	東京都	矢澤一輝 (長野)	佐々木翼 (秋田)	吉田 拓 (京都)	安藤太郎 (東京)	金谷 徹 (和歌山)	市場大樹 (山口)	加藤哲平 (岐阜)	佐伯雄太郎 (富山)
26	長崎県	佐々木優 (秋田)	矢澤一輝 (長野)	二上 悠 (島根)	金谷 徹 (和歌山)	加藤哲平 (岐阜)	佐伯雄太郎 (富山)	藤野浩太 (長崎)	小島大地 (神奈川)
27	和歌山県	足立和也 (山口)	吉田 拓 (京都)	矢澤一輝 (長野)	佐々木翼 (秋田)	金谷 徹 (和歌山)	加藤哲平 (岐阜)	浅見明太 (東京)	小島大地 (神奈川)
28	岩手県	足立和也 (山口)	吉田 拓 (京都)	佐々木翼 (秋田)	佐伯雄太郎 (富山)	浅見明太 (東京)	加藤哲平 (岐阜)	山本 嶺 (千葉)	小島大地 (神奈川)
29	愛媛県	足立和也 (山口)	佐々木翼 (秋田)	浅見明太 (東京)	小島大地 (神奈川)	山本 嶺 (千葉)	田中雄己 (岐阜)	藤野浩太 (愛媛)	嶋原健司 (福島)
30	福井県	足立和也 (山口)	小島大地 (三重)	金谷 徹 (福井)	田中雄己 (岐阜)	山本 嶺 (千葉)	瀧口将矢 (東京)	齋藤康祐 (神奈川)	佐伯雄太郎 (富山)
令和元	茨城県	足立和也 (山口)	齋藤康祐 (神奈川)	吉田 拓 (京都)	山本 嶺 (千葉)	三島 遊 (東京)	嶋原健司 (福島)	金谷 徹 (福井)	佐伯雄太郎 (新潟)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	田中雄己 (岐阜)	齋藤康祐 (栃木)	瀧口将矢 (東京)	今川亮汰 (千葉)	山本 嶺 (滋賀)	北村光希 (高知)	矢澤一輝 (青森)	齋藤徹平 (神奈川)
5	鹿児島県	田中雄己 (岐阜)	三島 遊 (東京)	矢澤一輝 (青森)	山本 嶺 (滋賀)	今川亮汰 (千葉)	北村光希 (高知)	杉村康彦 (鳥取)	齋藤徹平 (神奈川)

栄光の軌跡(スラローム・15ゲート・成年男子・C-1)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成29	愛媛県	谷口和也 (徳島)	佐々木翼 (秋田)	加藤哲平 (岐阜)	池田拓也 (神奈川)	市場大樹 (山口)	塚原嘉之助 (富山)	奥田翔悟 (滋賀)	佐々木裕史 (北海道)
30	福井県	佐々木将汰 (秋田)	加藤哲平 (岐阜)	池田拓也 (神奈川)	高田和樹 (福井)	奥田翔悟 (滋賀)	高橋怜也 (山口)	佐々木裕史 (北海道)	塚原嘉之佑 (富山)
令和元	茨城県	谷口和也 (徳島)	齋藤彰太 (神奈川)	佐々木優 (秋田)	加藤哲平 (岐阜)	佐々木裕史 (北海道)	塚原嘉之佑 (富山)	宮川遼大 (鹿児島)	田中慈英 (京都)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	佐々木将汰 (秋田)	山本圭悟 (千葉)	加藤哲平 (岐阜)	佐々木優 (佐賀)	高橋怜也 (山口)	田中慈英 (京都)	松浦耕一 (徳島)	村上竣一 (栃木)
5	鹿児島県	山本圭悟 (千葉)	佐々木優 (佐賀)	加藤哲平 (岐阜)	高橋怜也 (山口)	宮川遼大 (鹿児島)	田中慈英 (京都)	佐伯雄太郎 (新潟)	松浦耕一 (徳島)

栄光の軌跡(ワイルドウォーター・スプリント・成年女子)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	畑 良枝 (岐阜)	依田聡子 (岡山)	佐々木智美 (山口)	笹生裕子 (石川)	濱名としえ (東京)	大平幸子 (和歌山)	西 夏樹 (長崎)	本田 圭 (新潟)
25	東京都	畑 良枝 (岐阜)	福本かな子 (鳥取)	本田 圭 (新潟)	濱名としえ (東京)	西 夏樹 (長崎)	笹生裕子 (石川)	佐々木智美 (山口)	大濱幸子 (和歌山)
26	長崎県	西 夏樹 (長崎)	福本かな子 (鳥取)	本田 圭 (新潟)	畑 良枝 (岐阜)	笹生裕子 (石川)	江田純子 (福岡)	佐竹 恵 (大分)	多喜田友香 (熊本)
27	和歌山県	福本かな子 (鳥取)	濱名としえ (東京)	本田 圭 (新潟)	笹生裕子 (石川)	野中直美 (静岡)	新井久美子 (埼玉)	佐竹 恵 (大分)	野間敦子 (京都)
28	岩手県	福本かな子 (鳥取)	濱名としえ (東京)	八木美優 (神奈川)	本田 圭 (新潟)	笹生裕子 (石川)	山田茉未 (岩手)	神田橋貴子 (鹿児島)	佐竹 恵 (大分)
29	愛媛県	福本かな子 (鳥取)	筒井美和 (高知)	山田茉未 (岩手)	濱名としえ (東京)	笹生裕子 (石川)	井戸奈津美 (岐阜)	保喜ちひろ (長崎)	寄町千鶴 (愛媛)
30	福井県	福本かな子 (鳥取)	江田純子 (福井)	井戸奈津美 (茨城)	笹生裕子 (石川)	山田茉未 (岩手)	保喜ちひろ (長崎)	面屋沙樹 (和歌山)	寄町梨紗 (愛媛)
令和元	茨城県	福本かな子 (鳥取)	井戸奈津美 (茨城)	山田茉未 (岩手)	笹生裕子 (石川)	濱名としえ (東京)	江田純子 (福岡)	池田百伽 (滋賀)	岡本あずみ (北海道)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	福本かな子 (鳥取)	濱名としえ (東京)	山田茉未 (岩手)	笹生裕子 (石川)	保喜ちひろ (長崎)	佐藤 笑 (北海道)	末永 栞 (岐阜)	岡崎凜子 (香川)
5	鹿児島県	田中香奈 (鹿児島)	山田茉未 (岩手)	福本かな子 (鳥取)	濱名としえ (東京)	江田純子 (福岡)	井戸奈津美 (岐阜)	笹生裕子 (石川)	末永 栞 (滋賀)

栄光の軌跡(ワイルドウォーター・スプリント・成年男子)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	渡辺正浩 (岐阜)	佐々木優 (秋田)	高橋怜也 (山口)	國京健二 (福井)	大瀬修平 (熊本)	山根美千義 (岡山)	佐川幸司 (山梨)	成瀬武志 (大分)
25	東京都	佐々木優 (秋田)	渡辺正浩 (岐阜)	佐川幸司 (山梨)	大瀬修平 (熊本)	國京健二 (福井)	山岡洋貴 (北海道)	荻野隆介 (神奈川)	久司 満 (石川)
26	長崎県	山根美千義 (岡山)	渡辺正浩 (岐阜)	佐川幸司 (山梨)	大瀬修平 (熊本)	荻野隆介 (神奈川)	山岡洋貴 (北海道)	小林大斗 (兵庫)	久司 満 (石川)
27	和歌山県	高橋怜也 (山口)	佐々木優 (秋田)	渡辺正浩 (岐阜)	大瀬修平 (熊本)	國京健二 (福井)	山岡洋貴 (北海道)	久司 満 (石川)	成瀬武志 (大分)
年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
28	岩手県	佐々木優 (秋田)	山根美千義 (岡山)	渡辺正浩 (岐阜)	國京健二 (福井)	原 拓当 (東京)	久司 満 (石川)	高橋怜也 (山口)	荻野隆介 (神奈川)
29	愛媛県	山根美千義 (岡山)	渡辺正浩 (岐阜)	佐々木優 (秋田)	佐川幸司 (山梨)	久司 満 (石川)	山岡洋貴 (北海道)	大戸文吾 (和歌山)	坂元暢泰 (鹿児島)
30	福井県	渡辺正浩 (岐阜)	山根美千義 (岡山)	佐川幸司 (山梨)	佐々木優 (秋田)	國京健二 (福井)	久司 満 (石川)	大戸文吾 (和歌山)	山岡洋貴 (北海道)
令和元	茨城県	山根美千義 (岡山)	渡辺正浩 (岐阜)	平岩達樹 (茨城)	久司 満 (石川)	佐川幸司 (山梨)	大戸文吾 (和歌山)	齋藤晶文 (岩手)	森黒大 (香川)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	山根美千義 (岡山)	森田涼汰 (三重)	佐川幸司 (山梨)	山岡洋貴 (北海道)	奥田翔悟 (滋賀)	寺島峻一郎 (長崎)	川村龍紅 (栃木)	久司 満 (石川)
5	鹿児島県	鈴村侑也 (岐阜)	寺島峻一郎 (長崎)	平岩達樹 (神奈川)	奥田翔悟 (滋賀)	山根美千義 (岡山)	坂元暢泰 (鹿児島)	佐々木翼 (秋田)	久司 満 (石川)

栄光の軌跡(ワイルドウォーター・1500m・成年女子)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	笹生裕子 (石川)	依田聡子 (岡山)	佐々木智美 (山口)	畑 良枝 (岐阜)	本田 圭 (新潟)	西 夏樹 (長崎)	濱名としえ (東京)	大平幸子 (和歌山)
25	東京都	笹生裕子 (石川)	佐々木智美 (山口)	本田 圭 (新潟)	畑 良枝 (岐阜)		西 夏樹 (長崎)	濱名としえ (東京)	江田純子 (福岡)
26	長崎県	笹生裕子 (石川)	西 夏樹 (長崎)	本田 圭 (新潟)	福本かな子 (鳥取)	畑 良枝 (岐阜)	佐々木智美 (山口)	佐竹 恵 (大分)	江田純子 (福岡)
27	和歌山県	笹生裕子 (石川)	福本かな子 (鳥取)	西 夏樹 (長崎)	本田 圭 (新潟)	野中直美 (静岡)	濱名としえ (東京)	山田茉未 (岩手)	藤原ひかる (北海道)
28	岩手県	笹生裕子 (石川)	福本かな子 (鳥取)	石原夏海 (宮城)	井戸奈津美 (岐阜)	濱名としえ (東京)	山田茉未 (岩手)	八木美優 (神奈川)	藤原ひかる (北海道)
29	愛媛県	笹生裕子 (石川)	福本かな子 (鳥取)	井戸奈津美 (岐阜)	山田茉未 (岩手)	筒井美和 (高知)	濱名としえ (東京)	寄町梨紗 (愛媛)	永井千鶴 (京都)
30	福井県	笹生裕子 (石川)	福本かな子 (鳥取)	井戸奈津美 (茨城)	江田純子 (福井)	山田茉未 (岩手)	保喜ちひろ (長崎)	面屋沙樹 (和歌山)	寄町梨紗 (愛媛)
令和元	茨城県	笹生裕子 (石川)	井戸奈津美 (茨城)	福本かな子 (鳥取)	山田茉未 (岩手)	濱名としえ (東京)	江田純子 (福岡)	池田百伽 (滋賀)	井口愛梨 (岐阜)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	福本かな子 (鳥取)	笹生裕子 (石川)	濱名としえ (東京)	山田茉未 (岩手)	末永 栞 (岐阜)	保喜ちひろ (長崎)	池田百伽 (滋賀)	佐藤 笑 (北海道)
5	鹿児島県	笹生裕子 (石川)	福本かな子 (鳥取)	田中香奈 (鹿児島)	山田茉未 (岩手)	濱名としえ (東京)	末永 栞 (滋賀)	江田純子 (福岡)	井戸奈津美 (岐阜)

栄光の軌跡(ワイルドウォーター・1500m・成年男子)

年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
平成24	岐阜県	渡辺正浩 (岐阜)	大瀬修平 (熊本)	國京健二 (福井)	高橋怜也 (山口)	山根美千義 (岡山)	荻野隆介 (神奈川)	佐々木優 (秋田)	久司 満 (石川)
25	東京都	渡辺正浩 (岐阜)	國京健二 (福井)	荻野隆介 (神奈川)	久司 満 (石川)	大瀬修平 (熊本)	成瀬武志 (大分)	佐川幸司 (山梨)	高橋怜也 (山口)
26	長崎県	渡辺正浩 (岐阜)	久司 満 (石川)	山岡洋貴 (北海道)	佐川幸司 (山梨)	小林大斗 (兵庫)	大瀬修平 (熊本)	荻野隆介 (神奈川)	高橋怜也 (山口)
27	和歌山県	渡辺正浩 (岐阜)	高橋怜也 (山口)	國京健二 (福井)	大戸文吾 (和歌山)	依田伸一郎 (岡山)	大瀬修平 (熊本)	山岡洋貴 (北海道)	佐川幸司 (山梨)
年	開催地	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
28	岩手県	高橋怜也 (山口)	山根美千義 (岡山)	渡辺正浩 (岐阜)	齊藤晶文 (岩手)	大戸文吾 (和歌山)	國京健二 (福井)	久司 満 (石川)	山岡洋貴 (北海道)
29	愛媛県	久司 満 (石川)	山岡洋貴 (北海道)	渡辺正浩 (岐阜)	山根美千義 (岡山)	大戸文吾 (和歌山)	佐川幸二 (山梨)	佐々木優 (秋田)	坂元暢泰 (鹿児島)
30	福井県	山根美千義 (岡山)	渡辺正浩 (岐阜)	國京健二 (福井)	大戸文吾 (和歌山)	久司 満 (石川)	山岡洋貴 (北海道)	佐川幸司 (山梨)	佐々木優 (秋田)
令和元	茨城県	平岩達樹 (茨城)	山根美千義 (岡山)	大戸文吾 (和歌山)	久司 満 (石川)	齊藤晶文 (岩手)	渡辺正浩 (岐阜)	山岡洋貴 (北海道)	佐川幸司 (山梨)
2	鹿児島県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
3	三重県 (中止)	-	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	山根美千義 (岡山)	齊藤晶文 (岩手)	森田凉汰 (三重)	奥田翔悟 (滋賀)	久司 満 (石川)	佐川幸司 (山梨)	寺島峻一郎 (長崎)	川村龍紅 (栃木)
5	鹿児島県	平岩達樹 (神奈川)	鈴村侑也 (岐阜)	寺島峻一郎 (長崎)	奥田翔悟 (滋賀)	山根美千義 (岡山)	久司 満 (石川)	坂元暢泰 (鹿児島)	杉井太一 (愛媛)

●平成23年以前の「栄光の軌跡」は、下記をご覧ください。

スラローム 男子
K-1・C-1 15ゲート・25ゲート



スラローム 女子
K-1・C-1 15ゲート・25ゲート



ワイルドウォーター 男子



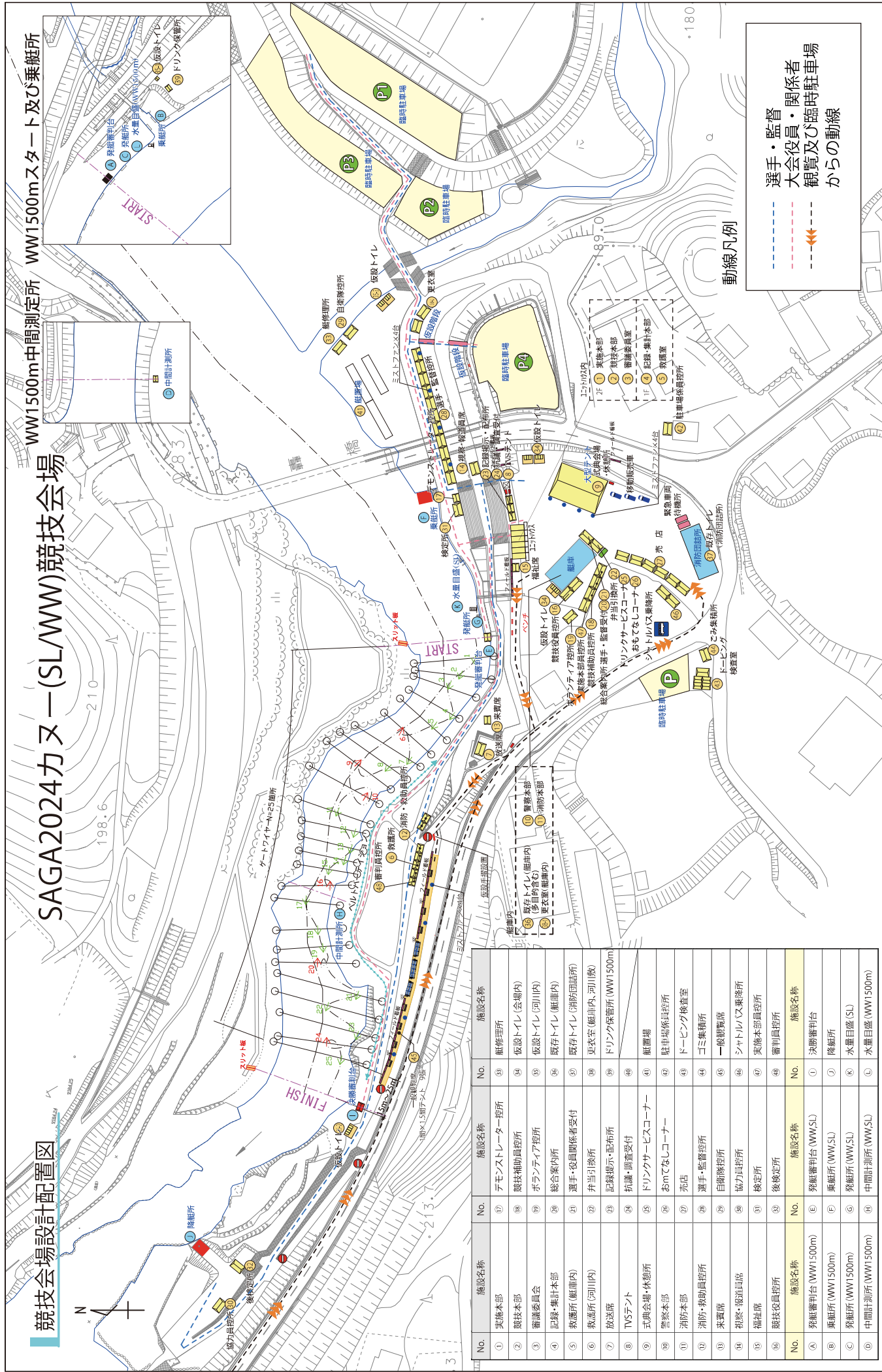
ワイルドウォーター 女子



競技会場設計配置図

SAGA2024カヌー(SL/WW)競技会場

WW1500m中間測定所 WW1500mスタート及び乗艇所



選手・監督
大会役員・関係者
観覧及び臨時駐車場
からの動線

動線凡例

No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
1	実施本部	17	デモンストラーターコントロール	33	艇修理所
2	競技本部	18	競技補助員控所	34	仮設トイレ(会場内)
3	審議委員会	19	ボランティアクontrol	35	仮設トイレ(河川内)
4	記録・集計本部	20	総合案内所	36	既存トイレ(艇庫内)
5	教団所(艇庫内)	21	選手・役員関係者受付	37	既存トイレ(消防団駐所)
6	救護所(河川内)	22	弁当引換所	38	更衣室(艇庫内、河川内)
7	放送席	23	記録提示・配布所	39	ドリンク保管所(WW1500m)
8	TVS Tent	24	抗議・調査受付	40	艇置場
9	式典会場・休憩所	25	ドリンクサービスコーナー	41	駐車場係員控所
10	警察本部	26	おとなしコーナー	42	ドーピング検査室
11	消防本部	27	売店	43	ゴミ集積所
12	消防・救急員控所	28	選手・監督控所	44	一階観覧席
13	来賓席	29	自衛隊控所	45	シャトルバス乗降所
14	相察・報道員席	30	協力員控所	46	実施本部員控所
15	福祉席	31	検定所	47	審判員控所
16	競技役員控所	32	後検定所	48	審判員控所
No.	施設名称	No.	施設名称	No.	施設名称
49	発艇審判台(WW1500m)	51	決勝審判台(WW/SL)	52	決勝審判台
50	重艇所(WW1500m)	53	重艇所(WW/SL)	54	降艇所
51	発艇所(WW1500m)	55	発艇所(WW/SL)	56	水量目盛(SL)
52	中間計測所(WW1500m)	56	中間計測所(WW/SL)	57	水量目盛(WW1500m)

佐賀県 SAGA2024 競技運営チーム

競技名 SAGA2024カヌー(SL/WW)競技会場

図面名 競技会場設計配置図 (湧水町轟の瀬特設カヌー競技場)

縮 尺 1/1500 (A3)

関係機関連絡先一覧表

宿舎連絡先

名 称	電 話 番 号	住 所
ビジネスホテル インター	0995-74-2388	鹿児島県始良郡湧水町米永459-1
鶴丸温泉旅館	0995-75-2858	鹿児島県始良郡湧水町鶴丸622-5
森のやかた 湯ったり館	0995-75-4142	鹿児島県始良郡湧水町川西205-2
京町観光ホテル	0984-37-1231	宮崎県えびの市向江669
ホテルAZ宮崎えびの店	0984-25-3700	宮崎県えびの市杉水流91-1
丸屋旅館	0995-22-0307	鹿児島県伊佐市大口上町17-16
松栄館	0995-22-0035	鹿児島県伊佐市大口上町16-5
大口グリーンホテル	0995-22-7211	鹿児島県伊佐市大口里479-1
旅館 早水荘	0995-26-1141	鹿児島県伊佐市菱刈川北2280-14
旅館 山水	0995-26-1221	鹿児島県伊佐市菱刈川北2328-5

実行委員会連絡先

名 称	電 話 番 号	住 所
SAGA2024実行委員会事務局 カヌー競技会オフィス	0995-74-1520	鹿児島県始良郡湧水町木場276番地1

公共機関連絡先

名 称	電 話 番 号	住 所
鹿児島県伊佐湧水警察署	0995-22-0110	鹿児島県伊佐市大口里2786-1
伊佐湧水消防組合	0995-22-0119	鹿児島県伊佐市大口目丸132-1

協力機関・学校等

協力学校

湧水町立轟小学校

湧水町立吉松小学校

湧水町立栗野小学校

湧水町立幸田小学校

湧水町立上場小学校

湧水町立栗野中学校

湧水町立吉松中学校

佐賀県立神埼高等学校

協力機関

国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所

川内川上流漁業協同組合

陸上自衛隊第八施設大隊

鹿児島県伊佐湧水警察署

伊佐湧水消防組合

公益社団法人始良地区医師会

公益社団法人鹿児島県看護協会

鹿児島県カヌー協会

湧水町カヌー協会

湧水町



ご協力、大変ありがとうございました。

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。



Japanese
Olympic
Committee



UNIVAS



この活動は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています

『スポハラ』根絶に向けた取組み



JSPO
Japan Sport Association

NO! スポハラ



スポーツ・ハラスメント
(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、
みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りようかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書>>



JSPO事業についてはこちら>>>>JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取組み



JSPPO
Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

グッドコーチを目指して

グッドコーチなら？ /

バッドコーチなら？ /



ケーススタディから考える

ケーススタディから考える

グッドコーチング

グッドプレーヤーのさらなる育成をめざして

Workbook

SPORT
YOUR ACHIEVEMENT SUCCESS

JSPPO グッドコーチ



スポーツ現場におけるハラスメント防止動画の公開

暴力

差別

セクシュアル
ハラスメント

JSPPO ハラスメント防止

パワーハラスメント

暴言

性的マイノリティを取り巻く問題



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

＜過去開催した研修会等の動画公開＞



＜ポスター・ロゴ等広報ツール＞



「NO！スポハラ」活動特設サイトにて公開中！

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。
これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。



超えて

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka

大塚製薬



Mizuno

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

SAGA 2024 国スポ 会場地



玄海町

- 相撲

大町町

- 銃剣道
- ウォーキング

小城市

- バレーボール
- ハンドボール
- ソフトボール
- バレーボール (精神)

伊万里市

- 水泳(オープンウォータースイミング)
- ホッケー
- バレーボール(ビーチバレーボール)
- 軟式野球
- フライングディスク (身体 知的)

基山町

- 卓球
- パワーリフティング
- 草スキー
- 卓球 (身体 知的 精神)
- 卓球パレー

みやき町

- バレーボール
- ソフトボール

多久市

- 弓道
- スポーツクライミング

江北町

- ソフトボール
- 3B体操

有田町

- ウェイトリフティング
- 軟式野球
- 皿かぶり競走

唐津市

- バスケットボール
- セーリング
- ソフトテニス
- 軟式野球
- バドミントン
- トライアスロン
- 綱引
- スケートボード
- 滝登り
- ユニカール
- バスケットボール (知的)
- 車いすバスケットボール (身体)
- パラサーフィン

嬉野市

- レスリング
- 軟式野球
- なぎなた
- 武術太極拳
- スポーツチャンバラ
- ポッチャ
- 電動車椅子サッカー (身体)

鹿島市

- 軟式野球
- アーチェリー
- グラウンド・ゴルフ
- さわやかグラウンド・ゴルフ
- バグー
- アーチェリー (身体)

太良町

- ソフトボール
- マリンスポーツ
- ソフトボール (知的)

白石町

- ソフトボール
- ソフトバレーボール
- グラウンドソフトボール (身体)

武雄市

- 自転車(トラックレース)
- 軟式野球
- ゴルフ
- エアロビック
- スポーツウエルネス吹矢
- チャレンジ・ザ・ゲーム
- スポーツウエルネス吹矢

佐賀市

- 陸上競技
- 水泳(競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング)
- サッカー
- テニス
- ローイング
- バレーボール
- 体操(競技、新体操、トランポリン)
- フェンシング
- 柔道
- ライフル射撃(25m)
- ラグビーフットボール
- カヌー(スプリント)
- クレー射撃
- ボウリング

吉野ヶ里町

- バレーボール
- ハンドボール
- アジャタ

鳥栖市

- サッカー
- バレーボール
- 空手道
- 高等学校野球(軟式)
- ゲートボール

上峰町

- ソフトボール
- クッブ
- シャッフルボード
- フットソフトボール (知的)
- ふうせんバレーボール

神埼市

- ハンドボール
- 剣道
- いごてだま
- フライングディスク
- ブラインドテニス

県外開催

- 自転車……大分県日田市(ロードレース)
- 馬術……兵庫県三木市
- ライフル射撃……大分県由布市(50m、10m、ビームライフル、ビームピistol)
- カヌー(スラローム、ワイルドウォーター)……鹿児島県湧水町





競技結果速報はこちらから

SAGA 2024